

### Ⅲ. 調査結果

#### 1. 市政全体に関する満足度等について

##### (1) 甲賀市への愛着

問7 あなたは、甲賀市に愛着をお持ちですか。(○は1つだけ)

※『愛着あり』:「愛着がある」と「まあまあ愛着がある」の合計  
 ※『愛着なし』:「あまり愛着がない」と「愛着がない」の合計

○甲賀市への愛着は、「まあまあ愛着がある」が47.5%で最も多くなっているが、「愛着がある」(36.3%)と合わせた『愛着あり』が83.8%で前回(84.7%)よりわずかに低くなっている。

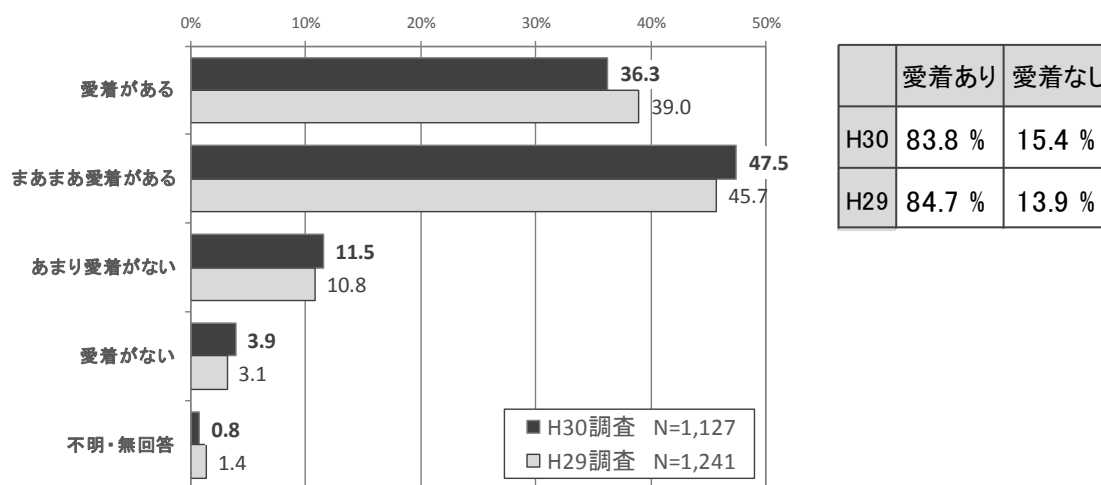


図1 甲賀市への愛着

○性別に『愛着あり』の割合をみると、男性が84.4%、女性が83.4%で、同程度となっている。

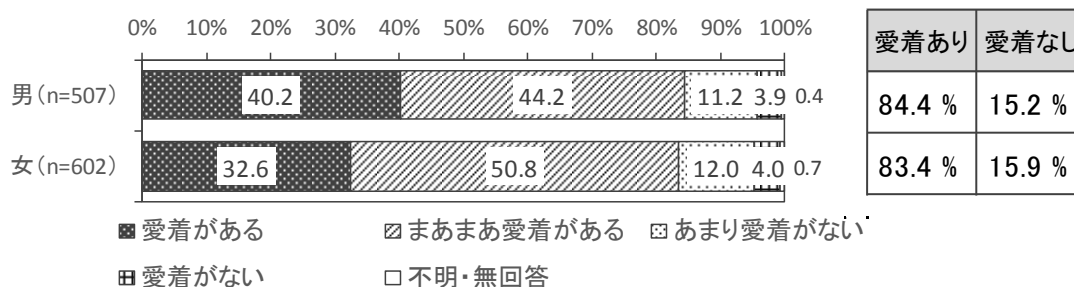


図2 甲賀市への愛着《性別》

○年代別にみると、年代が高いほど『愛着あり』の割合が高く、20歳代以下では70.7%であるのに対し、70歳代以上では91.3%となっている。

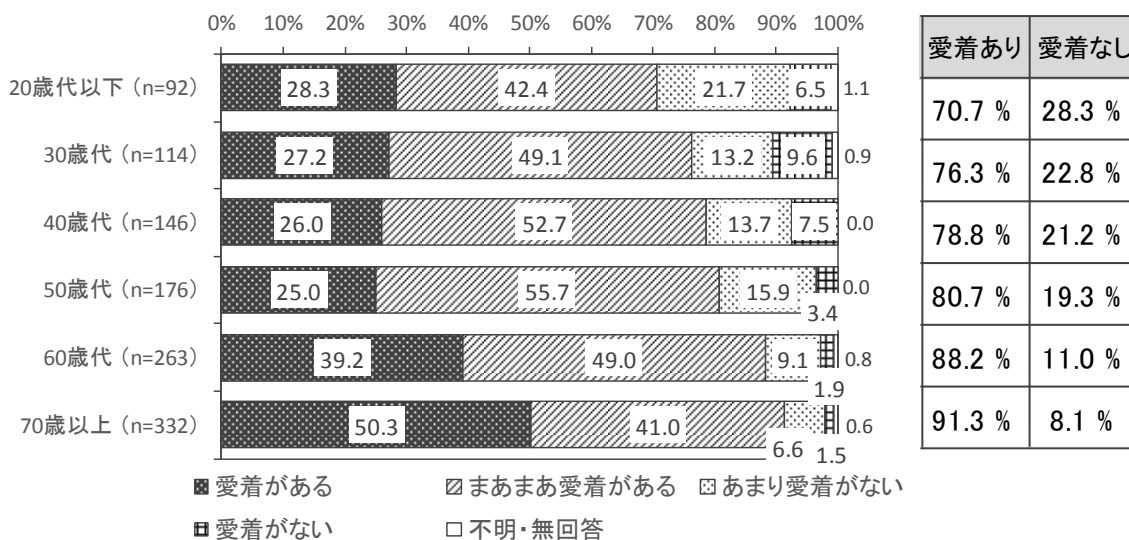


図 3 甲賀市への愛着《年代別》

○居住地域別にみると、すべての地域で『愛着あり』が8割以上となっている。その割合は、甲賀地域が85.8%で最も多く、以下、信楽地域が85.2%、水口地域が84.5%と続いているが、地域で大きな差はみられない。

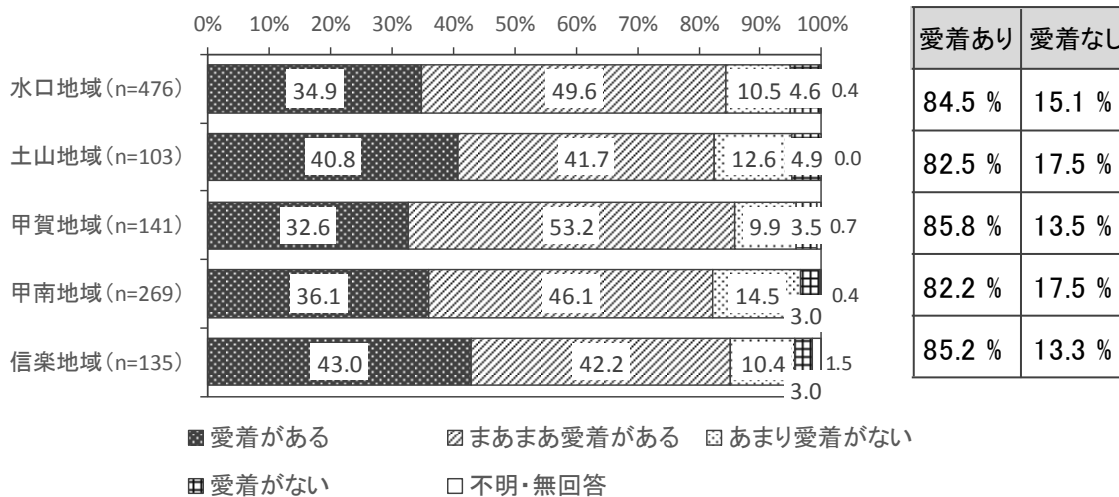


図 4 甲賀市への愛着《居住地域別》

○甲賀市の居住歴別に『愛着あり』の割合をみると、市外で生まれて甲賀市に転入した人では77.0%であるのに対し、一旦市外に転出後、再び転入した人では91.2%となっている。また、転入してきた人の甲賀市転入後の年数別にみると、年数が長いほど『愛着あり』の割合が高くなっており、3年未満の人では、『愛着なし』が4割弱を占めている。

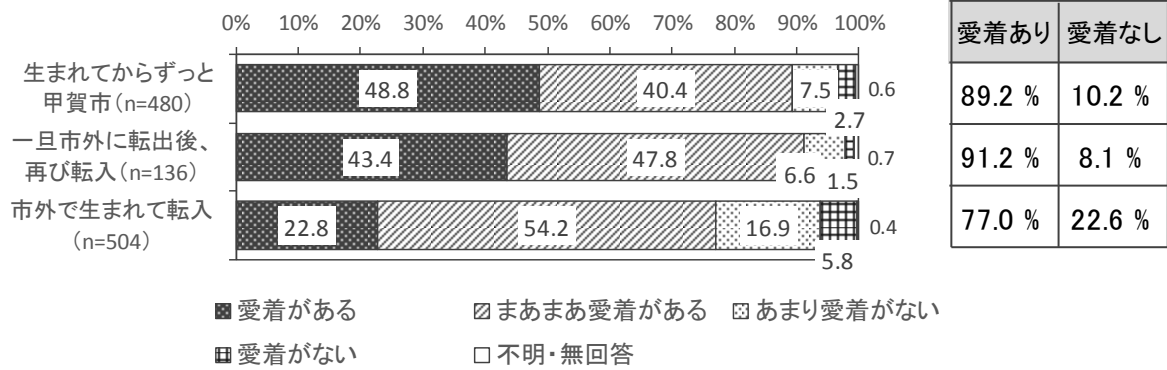


図 5 甲賀市への愛着《甲賀市の居住歴別》

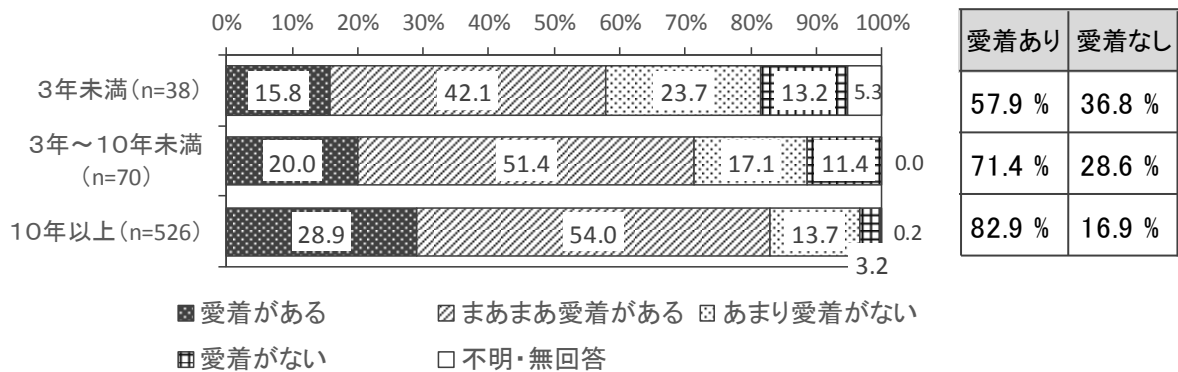


図 6 甲賀市への愛着《転入後の年数別》

○現在の暮らしの幸せ（問11）別にみると、幸せを感じている人ほど『愛着あり』の割合が高くなっており、感じないと回答した人では、『愛着あり』の割合が44.7%であるのに対し、そう感じると回答した人では92.9%となっている。感じないと回答した人では、『愛着なし』（52.6%）が『愛着あり』（44.7%）の割合を上回っている。

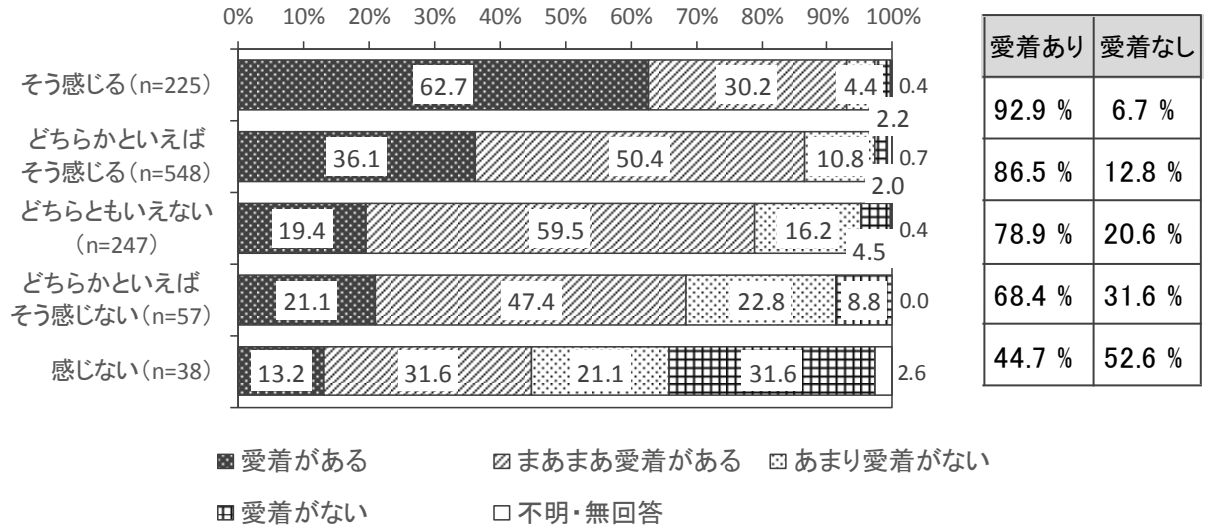


図 7 甲賀市への愛着《問 11 現在の暮らしの幸せ別》

## (2) 甲賀市の魅力を自慢できるか

問8 あなたは、甲賀市の魅力を市外の人に自慢できますか。(○は1つだけ)

※『できる』:「自慢できる」と「まあまあ自慢できる」の合計  
 ※『できない』:「あまり自慢できない」と「自慢できない」の合計

○甲賀市の魅力を自慢できるかは、「まあまあ自慢できる」が47.3%で最も多く、「自慢できる」(13.3%)と合わせると、『できる』が60.6%で、前回(59.3%)よりわずかに高くなっている。

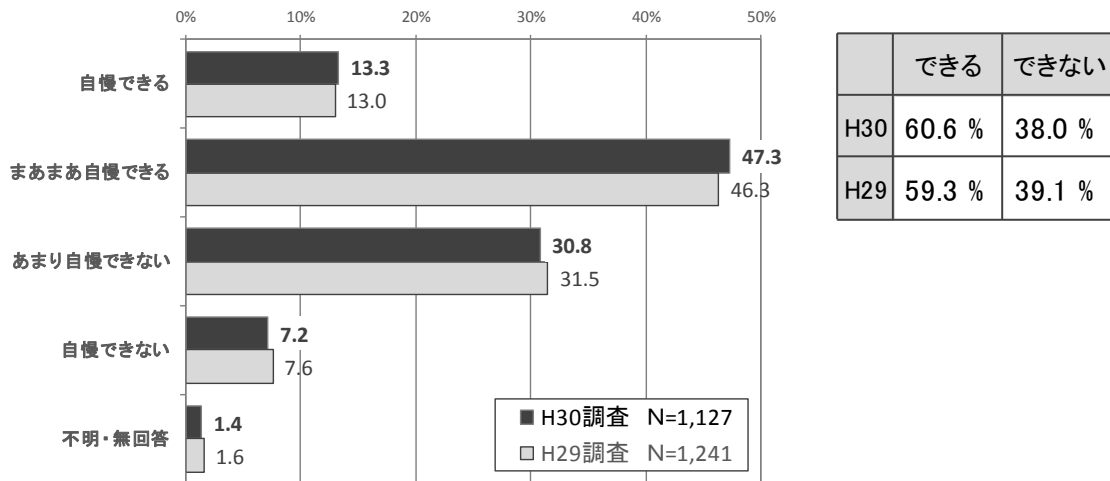


図8 甲賀市の魅力を自慢できるか

○性別に『できる』の割合をみると、男性が60.2%、女性が60.8%で、同程度となっている。

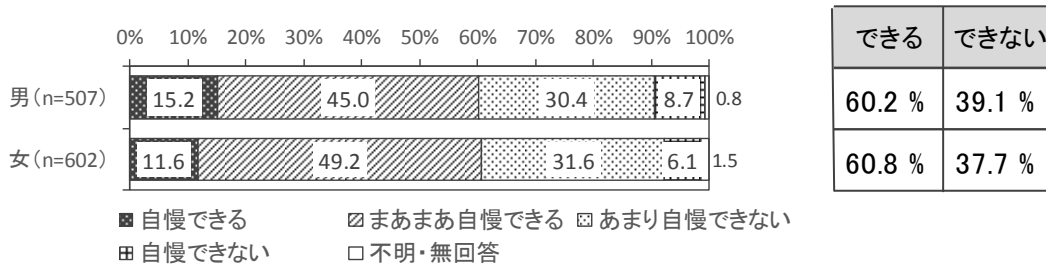


図9 甲賀市の魅力を自慢できるか《性別》

○年代別にみると、概ね年代が高いほど『できる』の割合が高く、20歳代以下（46.7%）では5割以下であるのに対し、70歳代以上（71.4%）では7割以上となっている。30歳代以上では『できる』が半数以上である一方、20歳代以下の若い年代では、『できない』が『できる』の割合を上回っている。

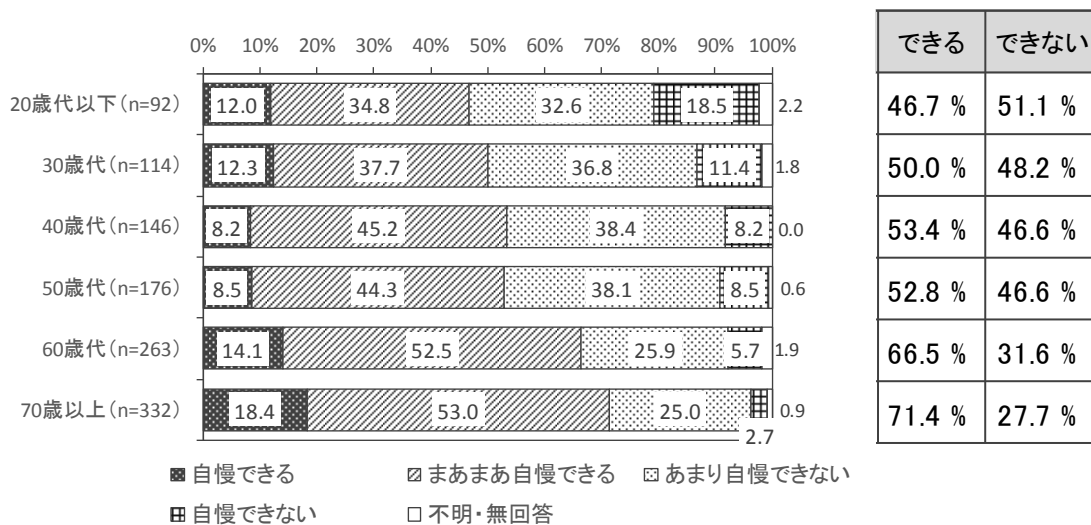


図 10 甲賀市の魅力を自慢できるか《年代別》

○居住地域別にみると、すべての地域で『できる』が『できない』の割合を上回っている。『できる』の割合をみると、水口地域が62.8%で最も高く、以下、信楽地域が60.7%、土山地域が60.2%と続いているが、地域で大きな差はみられない。

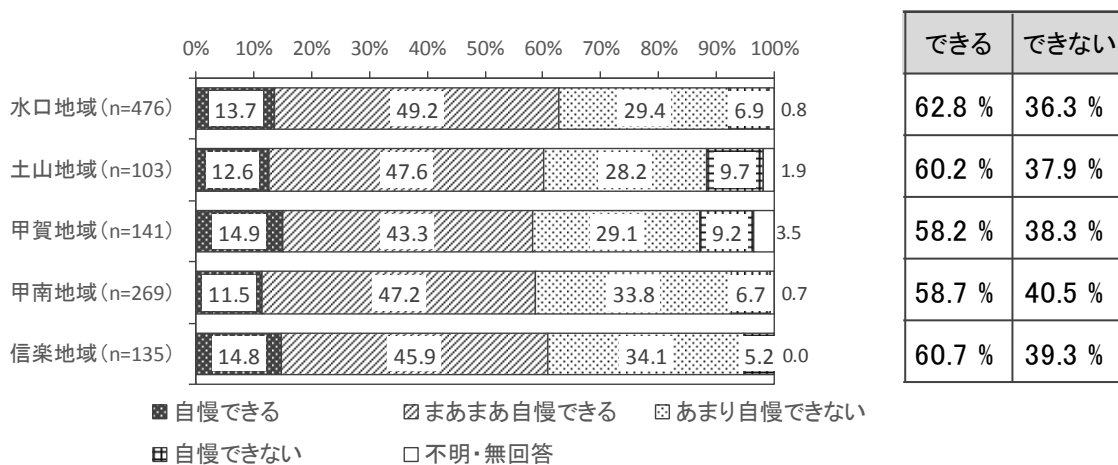


図 11 甲賀市の魅力を自慢できるか《居住地域別》

○甲賀市の居住歴別にみると、居住歴にかかわらず『できる』が『できない』の割合を上回っており、『できる』の割合は、生まれてからずっと甲賀市に住んでいる人が66.0%で最も高くなっている。また、転入してきた人の甲賀市転入後の年数別に『できる』の割合をみると、10年以上が59.3%で最も多く、次いで3年未満では50.0%となっているが、3年～10年未満では44.3%で『できない』を下回っている。

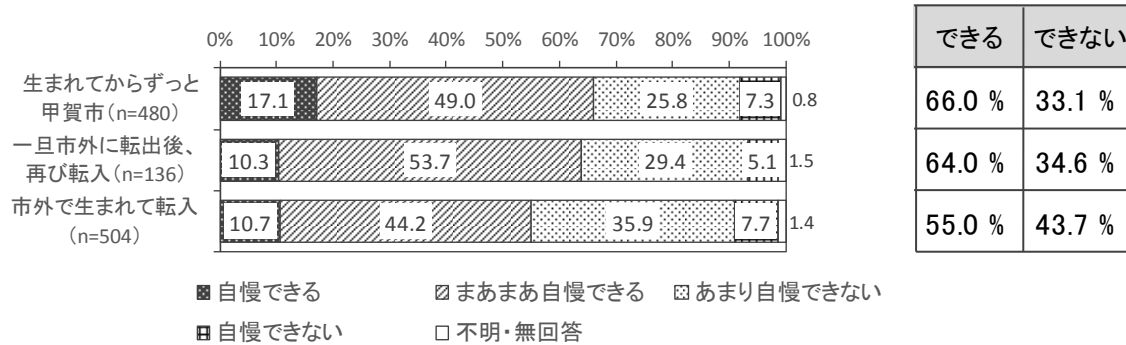


図 12 甲賀市の魅力を自慢できるか《甲賀市の居住歴別》

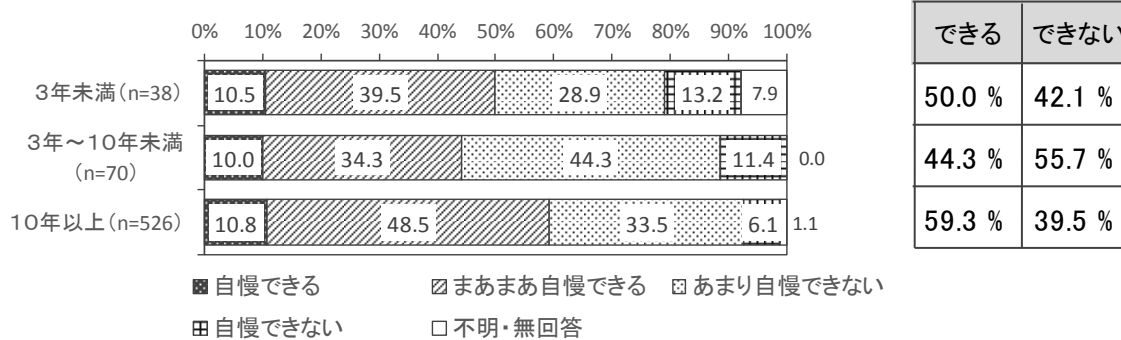


図 13 甲賀市の魅力を自慢できるか《転入後の年数別》

○甲賀市への愛着（問7）別にみると、愛着があるほど『できる』の割合が高くなっており、『愛着なし』（あまり愛着がない、愛着がない）の人では、『できる』の割合が1割未満であるのに対し、愛着があると回答した人では87.5%と非常に高くなっている。

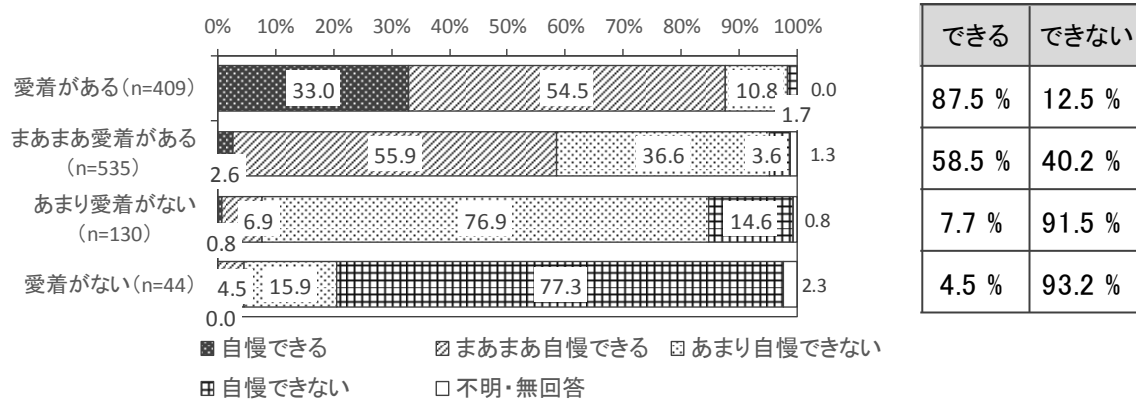


図 14 甲賀市の魅力を自慢できるか《問7 甲賀市への愛着別》



### (3) 甲賀市への定住意向

問9 あなたは、これからも甲賀市に住みつづけたいと思いますか。(〇は1つだけ)

○甲賀市への定住意向は、「住みつづけたい」が63.7%で最も多く、次いで、「どちらともいえない」が29.6%となっており、前回とほぼ同様の結果となっている。

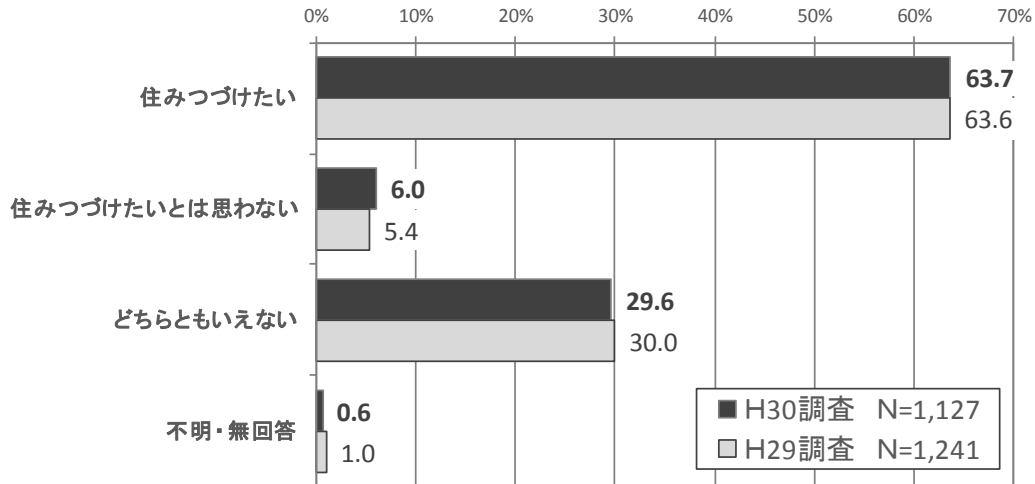


図 15 甲賀市への定住意向

○性別に「住みつづけたい」と回答した割合をみると、男女ともに6割を超え、男性(67.7%)の方が女性(60.6%)よりやや高い結果となっている。一方、「住みつづけたいとは思わない」の割合は、男女ともに1割未満となっている。

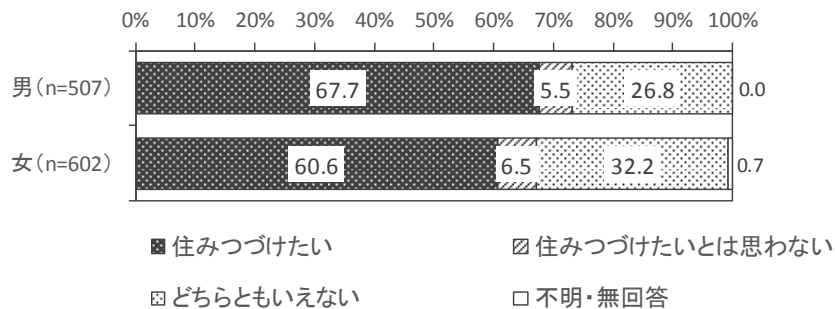


図 16 甲賀市への定住意向《性別》

○年代別にみると、すべての年代で「住みつづけたい」が5割以上となっており、特に、60歳代以上では7割を超えて高くなっている。一方、20歳代以下では、「思わない」が16.3%、40歳代（41.1%）と50歳代（39.2%）では「どちらともいえない」と回答した割合が4割程度と比較的高くなっている。

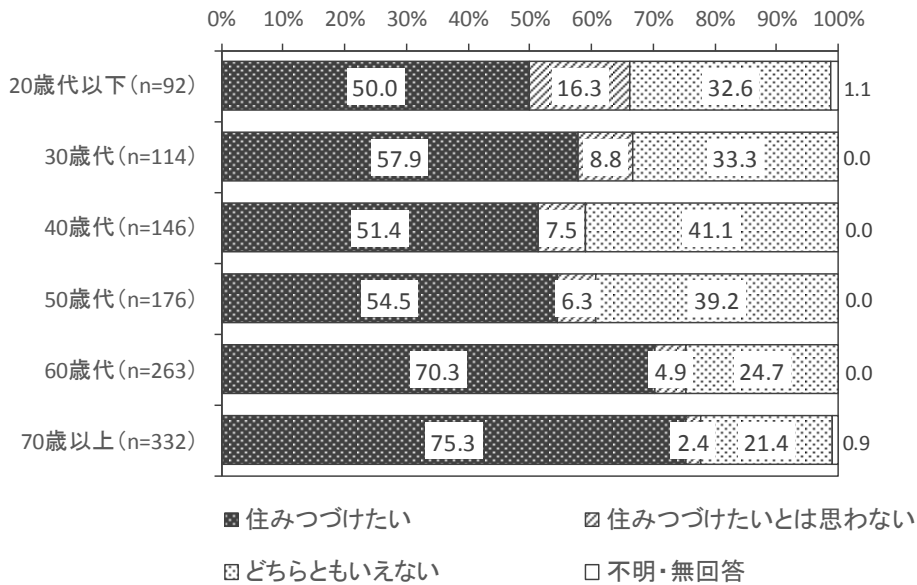


図 17 甲賀市への定住意向《年代別》

○居住地域別にみると、すべての地域で「住みつづけたい」が6割前後となっており、「住みつづけたくない」は1割未満となっている。また、甲賀地域では「どちらともいえない」（35.5%）と回答した割合が、他の地域と比べてやや高い。

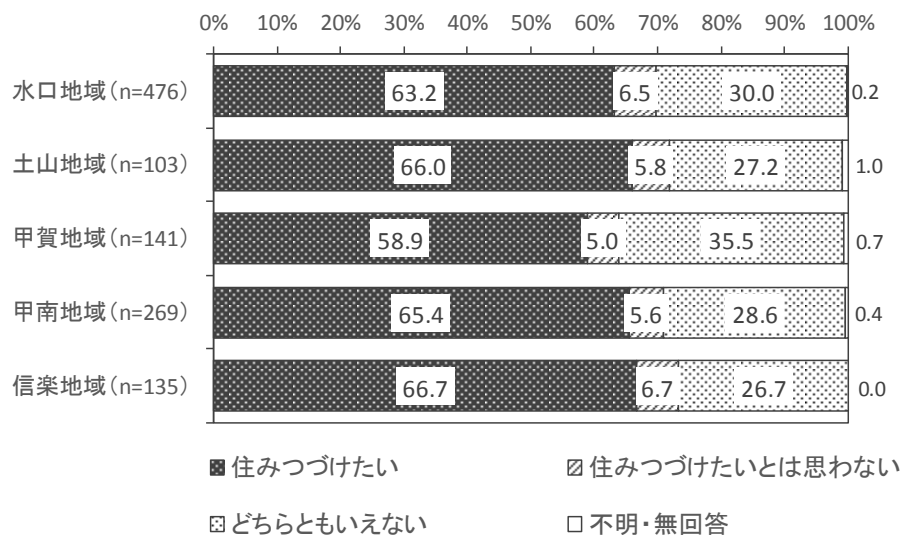


図 18 甲賀市への定住意向《居住地域別》

○甲賀市の居住歴別に「住みつづけたい」と回答した割合をみると、生まれてからずっと甲賀市に住んでいる人では71.7%、甲賀市で生まれて、市外に転出後、再び転入した人では67.6%、市外で生まれて甲賀市に転入した人では55.2%となっている。また、転入してきた人の甲賀市転入後の年数別に「住みつづけたい」と回答した割合をみると、10年以上が60.3%、3年未満では52.6%であり、3年～10年未満では42.9%と半数を下回っている。

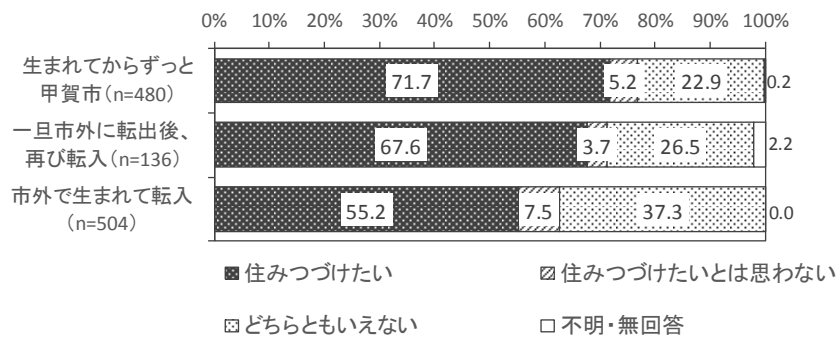


図 19 甲賀市への定住意向《甲賀市の居住歴別》

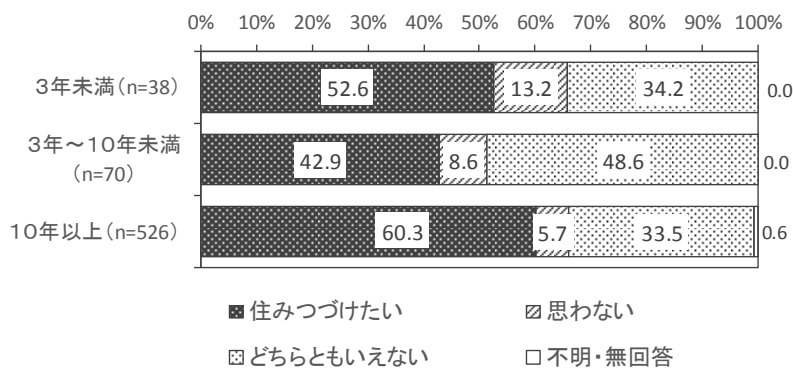


図 20 甲賀市への定住意向《転入後の年数別》

○甲賀市への愛着（問7）別に「住みつづけたい」と回答した割合をみると、愛着があるほどその割合が高くなっており、「愛着がない」の人では、1割未満であるのに対し、愛着があると回答した人では93.4%と非常に高くなっている。

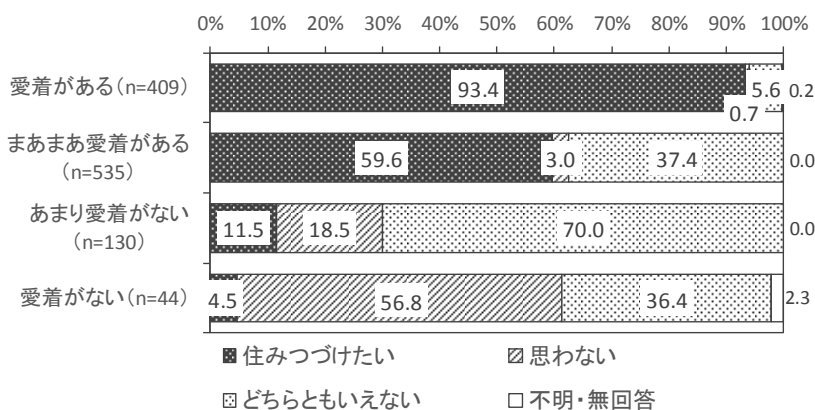


図 21 甲賀市への定住意向《問7 甲賀市への愛着別》

## (4) 暮らしの「満足度」

問10 甲賀市での暮らしの「満足度」についておたずねします。  
以下の①～⑳のそれぞれの項目について、右の欄の1～6の中からあなたの満足度合いに最も近いものを選んでください。(〇はそれぞれ1つつ)

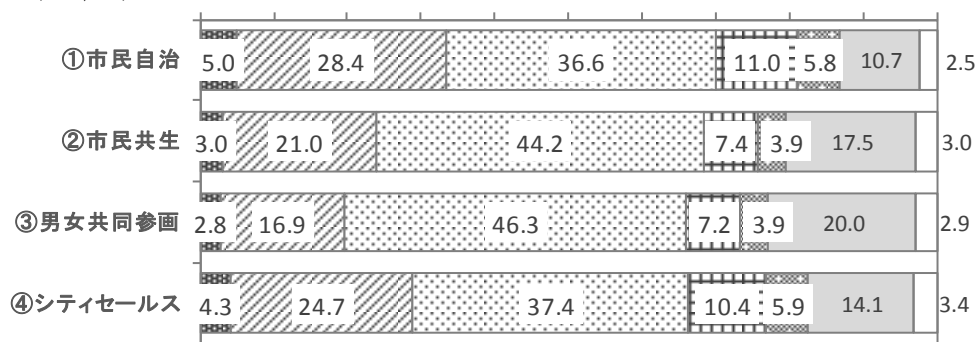
※『満足』:「満足」と「どちらかといえば満足」の合計  
※『不満』:「どちらかといえば不満」と「不満」の合計

○暮らしの「満足度」について、『満足』の割合は、「⑪住まい・生活」が48.0%で最も高く、以下、「⑤環境・景観」が42.4%、「⑩保健・医療」が39.3%、「⑥歴史・文化財」が36.9%、「⑫安全・防災」が34.3%と続いている。「⑪住まい・生活」については前回よりポイントが2.3ポイント高くなり、続く「⑤環境・景観」と順位を入れ替えている。

○一方、『不満』の割合は、前回同様「⑯道路・交通」が46.9%で最も高く、以下、「⑱都市形成」が31.7%、「⑳行財政」が25.3%、「⑭商工観光」が24.6%、「⑬農林畜水産」が22.3%と続いており、『甲賀市市民憲章』の《4. うみだす活力受けつぐ伝統》、《5. かがやく未来に鹿深の夢を》に関する項目が上位を占めている。満足度が向上した「⑪住まい・生活」については、前回より4.1ポイント低くなっている。

### 『甲賀市市民憲章』まちづくりの方向性 1. あふれる愛にあなたも仲間

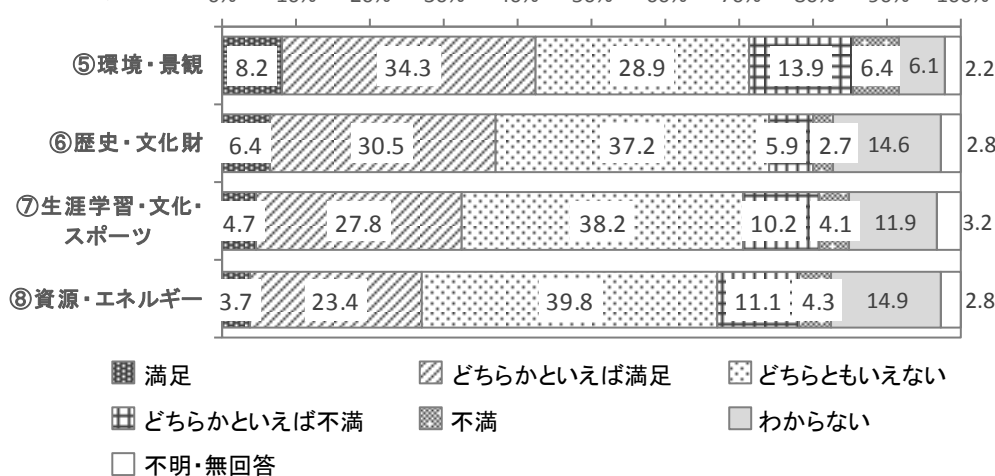
(N=1,127) 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



満足	不満
33.4%	16.8%
24.0%	11.3%
19.7%	11.1%
28.9%	16.2%

### 『甲賀市市民憲章』まちづくりの方向性 2. いろどる山河と生きいき文化

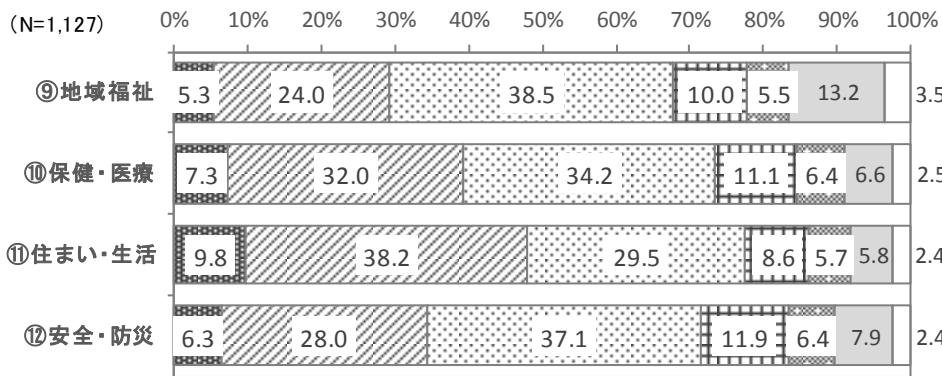
(N=1,127) 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



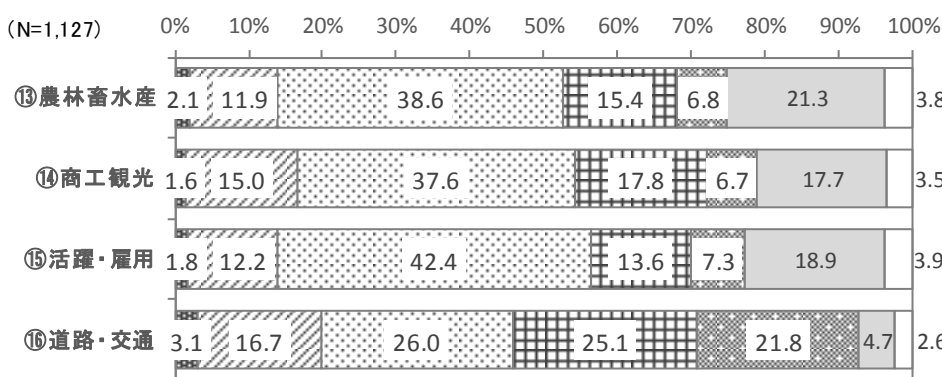
満足	不満
42.4%	20.3%
36.9%	8.6%
32.5%	14.3%
27.2%	15.4%

図 22 暮らしの「満足度」 その1

《『甲賀市市民憲章』まちづくりの方向性 3. こぼれる笑顔に応える安心》



《『甲賀市市民憲章』まちづくりの方向性 4. うみだす活力受けつぐ伝統》



《『甲賀市市民憲章』まちづくりの方向性 5. かがやく未来に鹿深の夢を》

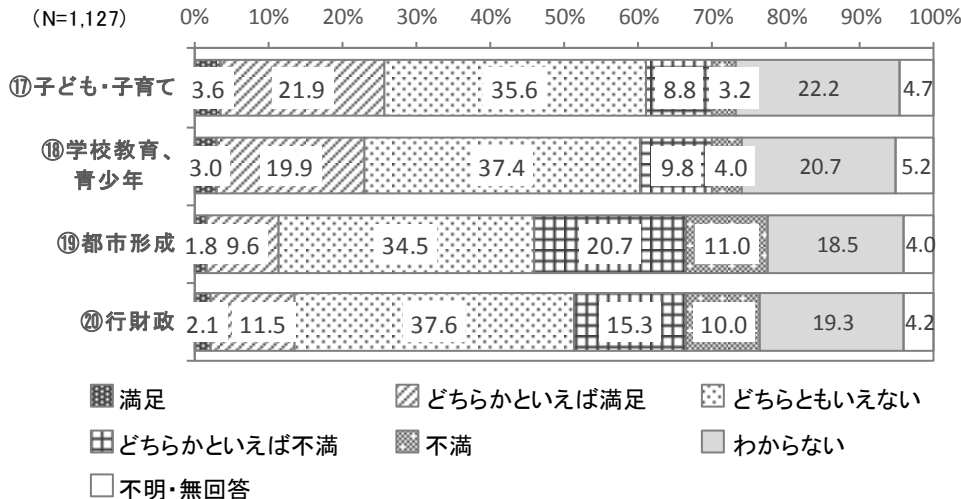


図 23 暮らしの「満足度」 その2

『満足』

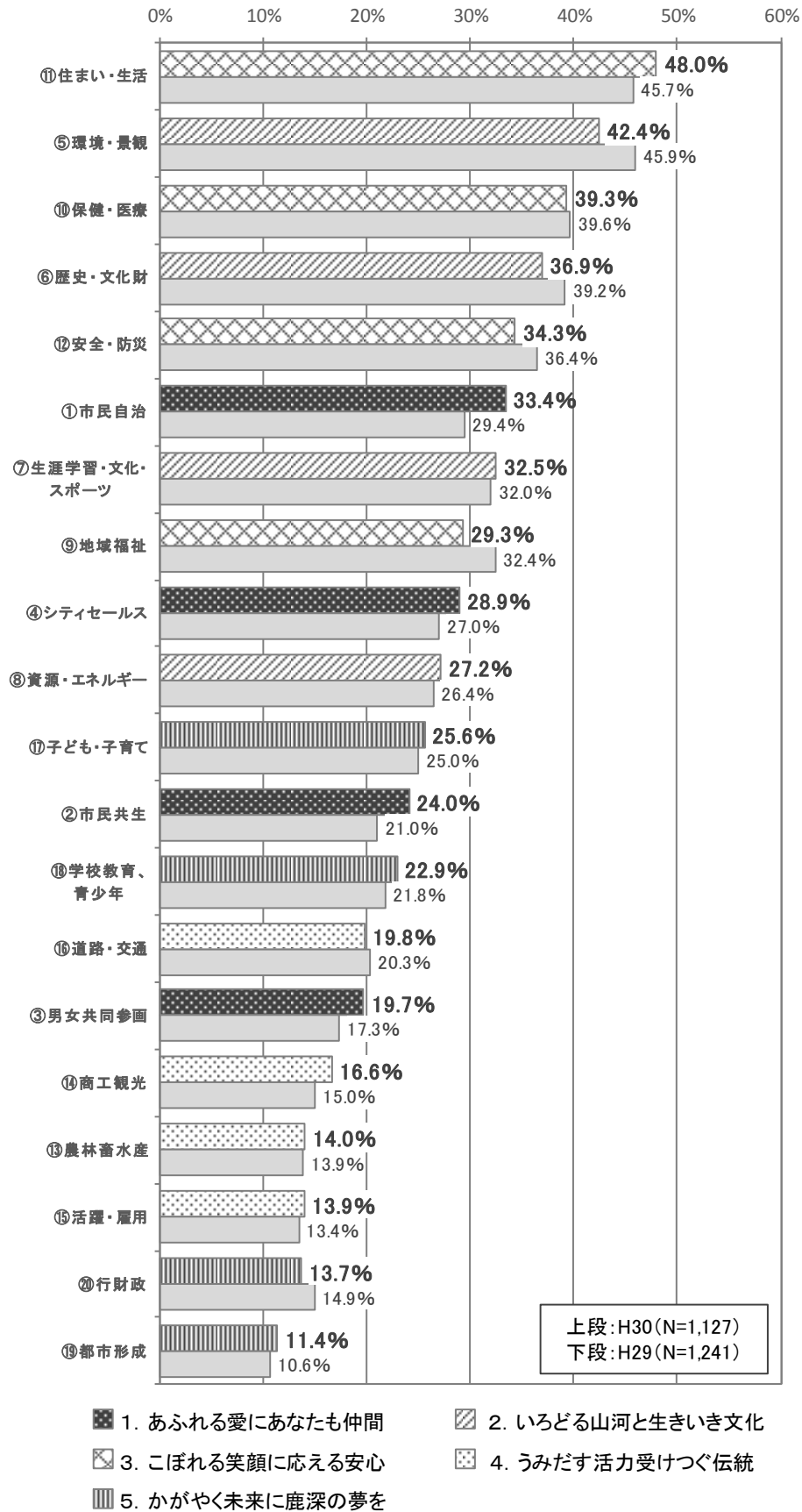


図 24 暮らしの「満足度」－『満足』と回答した割合<割合が高い順>

『不満』

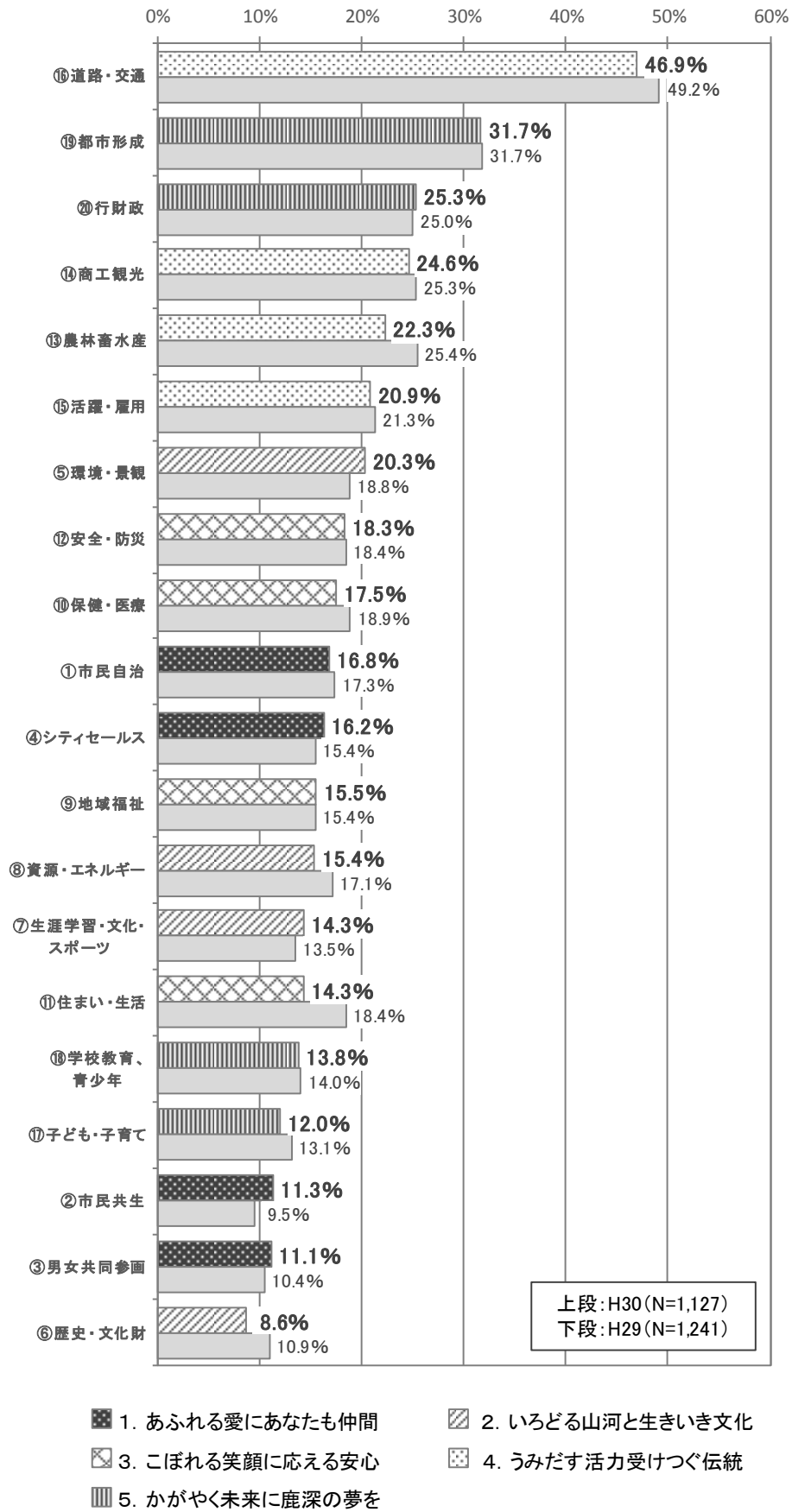


図 25 暮らしの「満足度」－『不満』と回答した割合<割合が高い順>

○性別に『満足』の割合をみると、男女ともに「⑩住まい・生活」(男性:51.9%、女性:45.0%)が最も高く、次いで「⑤環境・景観」(男性:41.6%、女性:43.2%)となっている。一方、『不満』の割合は、男女ともに「⑩道路・交通」(男性:45.8%、女性:47.5%)が最も高く、次いで、「⑨都市形成」(男性:36.5%、女性:27.9%)となっている。

○年代別に『満足』の割合をみると、20歳代及び50歳代以上では「⑩住まい・生活」、30歳代～40歳代では「⑤環境・景観」が最も高くなっている。その他、40歳代では「⑦生涯学習・文化・スポーツ」で39.7%、70歳代以上では「⑩保健・医療」で50.0%と、それぞれ他の年代と比較して高くなっている。また、「①市民自治」については、年代による差が大きく、70歳代では43.7%であるのに対し、20歳代以下では15.2%と28.5ポイントの差があり、その差は前回より広がっている。一方、『不満』の割合は、すべての年代で「⑩道路・交通」が最も高く、20歳代以下及び40歳代～50歳代では5割以上が不満を感じている。

表 1 暮らしの「満足度」－『満足』と回答した割合《性別・年代別》

『満足』		全体 (N=1,127)		性別				年代別											
				男 (n=507)		女 (n=602)		20歳代 (n=92)		30歳代 (n=114)		40歳代 (n=146)		50歳代 (n=176)		60歳代 (n=263)		70歳代以上 (n=332)	
				%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
あなたも仲間に あふれる愛に	① 市民自治	33.4	6	34.1	6	32.9	7	15.2	18	26.3	8	35.6	5	26.7	6	33.1	5	43.7	3
	② 市民共生	24.0	12	25.0	10	23.4	12	20.7	11	23.7	11	24.7	11	15.9	15	22.4	12	30.7	11
	③ 男女共同参画	19.7	15	19.9	15	19.8	14	14.1	19	20.2	14	18.5	16	16.5	13	15.6	15	26.8	12
	④ シティセールス	28.9	9	25.8	9	31.7	9	19.6	13	21.1	12	26.7	10	24.4	7	26.6	9	39.8	7
と生きいき文化 の山河	⑤ 環境・景観	42.4	2	41.6	2	43.2	2	45.7	2	44.7	1	47.3	1	35.8	2	41.4	2	43.4	4
	⑥ 歴史・文化財	36.9	4	40.0	3	34.2	4	42.4	3	36.0	3	42.5	3	31.8	3	35.4	4	37.3	8
	⑦ 生涯学習・文化・スポーツ	32.5	7	31.4	7	33.7	5	30.4	6	30.7	6	39.7	4	24.4	7	32.7	6	34.3	9
	⑧ 資源・エネルギー	27.2	10	24.7	11	29.4	10	23.9	8	25.4	10	21.9	14	20.5	10	28.1	7	33.7	10
3こぼれる安心 に	⑨ 地域福祉	29.3	8	26.2	8	31.9	8	30.4	6	26.3	8	24.7	11	19.3	12	25.9	10	40.1	6
	⑩ 保健・医療	39.3	3	38.3	4	39.9	3	34.8	4	32.5	5	34.9	6	29.0	4	38.8	3	50.0	2
	⑪ 住まい・生活	48.0	1	51.9	1	45.0	1	48.9	1	40.4	2	45.2	2	36.9	1	48.3	1	57.2	1
	⑫ 安全・防災	34.3	5	35.9	5	33.2	6	34.8	4	36.0	3	32.2	8	27.3	5	27.8	8	43.4	4
4うみだす活力 受けつぐ伝統	⑬ 農林畜水産	14.0	17	13.8	18	14.3	18	20.7	11	14.9	16	19.2	15	11.9	18	10.6	18	13.3	19
	⑭ 商工観光	16.6	16	16.8	16	16.9	16	23.9	8	14.0	17	24.0	13	12.5	16	12.2	16	18.1	16
	⑮ 活躍・雇用	13.9	18	13.4	19	14.5	17	17.4	15	13.2	18	15.8	18	12.5	16	10.6	18	16.0	18
	⑯ 道路・交通	19.8	14	23.1	13	17.1	15	17.4	15	19.3	15	16.4	17	16.5	13	17.1	14	26.2	14
5かがやく未来 に鹿深の夢を	⑰ 子ども・子育て	25.6	11	24.3	12	26.6	11	18.5	14	27.2	7	32.9	7	22.2	9	24.0	11	26.8	12
	⑱ 学校教育、青少年	22.9	13	23.1	13	22.8	13	23.9	8	21.1	12	27.4	9	20.5	10	19.4	13	25.0	15
	⑲ 都市形成	11.4	20	12.2	20	10.6	20	16.3	17	11.4	20	13.0	19	9.1	20	8.0	20	13.3	19
	⑳ 行財政	13.7	19	15.0	17	12.6	19	13.0	20	12.3	19	13.0	19	9.7	19	12.2	16	17.8	17



表 2 暮らしの「満足度」－『不満』と回答した割合《性別・年代別》

『不 満』 「どちらかといえば不満」+「不満」		全 体		性別				年代別													
				男		女		以 2 下 0 歳 代		3 0 歳 代		4 0 歳 代		5 0 歳 代		6 0 歳 代		以 7 上 0 歳 代			
				(n=507)		(n=602)		(n=92)		(n=114)		(n=146)		(n=176)		(n=263)		(n=332)			
				%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 あふれる愛に あなたも仲間	① 市民自治	16.8	10	19.5	10	14.3	11	15.2	13	20.2	9	17.8	8	22.2	7	16.0	14	13.6	7		
	② 市民共生	11.3	18	14.2	16	9.0	19	10.9	17	10.5	18	9.6	19	13.6	17	11.8	19	10.8	14		
	③ 男女共同参画	11.1	19	12.0	19	10.3	18	12.0	16	8.8	19	12.3	16	9.1	19	12.9	18	10.5	15		
	④ シティセールス	16.2	11	20.3	8	13.0	14	19.6	8	22.8	4	17.8	8	15.9	16	18.6	11	10.5	15		
2 生きいき文化 と生きている山河	⑤ 環境・景観	20.3	7	22.5	6	18.8	7	19.6	8	21.1	8	16.4	11	23.9	5	25.5	6	16.0	6		
	⑥ 歴史・文化財	8.6	20	11.2	20	6.5	20	8.7	20	6.1	20	8.9	20	8.5	20	8.4	20	9.6	17		
	⑦ 生涯学習・文化・スポーツ	14.3	14	16.8	14	12.3	15	16.3	12	13.2	14	11.6	17	17.0	15	17.1	13	11.7	12		
	⑧ 資源・エネルギー	15.4	13	19.9	9	11.5	16	9.8	19	13.2	14	11.6	17	22.2	7	19.8	9	12.0	11		
3 こぼれる笑顔 に込める安心	⑨ 地域福祉	15.5	12	17.9	13	13.5	12	14.1	15	12.3	17	15.1	14	17.6	14	18.6	11	13.3	10		
	⑩ 保健・医療	17.5	9	18.3	11	16.9	9	20.7	6	17.5	12	17.1	10	21.6	10	19.0	10	13.6	7		
	⑪ 住まい・生活	14.3	14	14.2	16	14.6	10	10.9	17	21.9	7	16.4	11	20.5	12	16.0	14	7.2	19		
	⑫ 安全・防災	18.3	8	18.1	12	18.3	8	18.5	10	19.3	10	21.9	4	22.2	7	21.7	8	11.4	13		
4 うみだす活力 受けつぐ伝統	⑬ 農林畜水産	22.3	5	24.5	5	20.3	5	21.7	5	13.2	14	15.8	13	22.7	6	32.3	4	20.5	4		
	⑭ 商工観光	24.6	4	27.4	4	21.9	4	27.2	3	22.8	4	21.2	5	29.0	3	31.2	5	18.4	5		
	⑮ 活躍・雇用	20.9	6	21.7	7	20.3	5	22.8	4	22.8	4	21.2	5	25.0	4	25.5	6	13.6	7		
	⑯ 道路・交通	46.9	1	45.8	1	47.5	1	56.5	1	47.4	1	55.5	1	51.1	1	49.4	1	35.8	1		
5 かがやく未来 に鹿深の夢を	⑰ 子ども・子育て	12.0	17	13.8	18	10.6	17	15.2	13	18.4	11	13.7	15	13.6	17	14.1	16	5.4	20		
	⑱ 学校教育、青少年	13.8	16	14.8	15	13.3	13	18.5	10	14.0	13	19.2	7	18.2	13	13.7	17	7.8	18		
	⑲ 都市形成	31.7	2	36.5	2	27.9	2	29.3	2	28.9	2	29.5	2	36.9	2	38.4	2	26.2	2		
	⑳ 行財政	25.3	3	28.4	3	22.6	3	20.7	6	28.1	3	23.3	3	21.6	10	33.8	3	21.4	3		

○居住地域別に『満足』の割合をみると、前回同様、信楽地域を除く地域では「⑩住まい・生活」が最も高く、45%以上を占めているが、信楽地域では前回（25.5%）よりは高いものの33.3%となっており、また『満足』の割合が最も高い「⑥歴史・文化財」でも40.0%にとどまっている。一方、『不満』の割合は、すべての地域で「⑩道路・交通」が最も高く、特に、信楽地域（60.7%）では、他の地域と比べてその割合が高くなっている。

○甲賀市への定住意向（問9）別にみると、全般的に住みつづけたいとは思わないと回答した人に比べて、住みつづけたいと回答した人の方が『満足』の割合が高くなっており、住みつづけたいと回答した人では、最も『満足』の割合が高い「⑩住まい・生活」が56.4%となっている。一方、『不満』の割合は、定住意向にかかわらず「⑩道路・交通」が最も高く、住みつづけたいとは思わないと回答した人では77.9%を占めている。

表 3 暮らしの「満足度」－『満足』と回答した割合《居住地域別・問9 甲賀市への定住意向別》

『満足』	全体	居住地域別										問9 甲賀市への定住意向別							
		水口地域		土山地域		甲賀地域		甲南地域		信楽地域		た住いみつづけ		思た住いみなのつづけ		いどえちならいとも			
		(N=1,127)	(n=476)	(n=103)	(n=141)	(n=269)	(n=135)	(n=718)	(n=68)	(n=334)									
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位			
1 あなたも仲間 あふれる愛に	① 市民自治	33.4	6	35.5	6	30.1	8	26.2	8	33.1	6	36.3	5	43.6	5	1.5	17	18.3	7
	② 市民共生	24.0	12	24.2	12	21.4	12	22.0	10	22.7	12	31.1	8	31.5	11	1.5	17	13.2	13
	③ 男女共同参画	19.7	15	20.4	15	20.4	14	18.4	15	16.7	16	24.4	10	26.2	14	0.0	20	10.2	15
	④ シティセールス	28.9	9	29.2	10	35.9	5	19.9	13	28.6	8	33.3	6	36.1	9	8.8	8	18.3	7
2 と生いきどる山河 いろいろな文化	⑤ 環境・景観	42.4	2	43.7	2	41.7	2	44.7	2	42.4	2	37.0	4	49.4	2	17.6	2	33.2	2
	⑥ 歴史・文化財	36.9	4	38.2	4	34.0	6	37.6	3	33.8	5	40.0	1	43.9	4	19.1	1	25.7	4
	⑦ 生涯学習・文化・スポーツ	32.5	7	32.8	7	29.1	9	32.6	5	30.5	7	37.8	2	40.3	7	10.3	7	20.7	6
	⑧ 資源・エネルギー	27.2	10	31.1	8	24.3	11	24.1	9	26.4	10	20.0	14	33.3	10	8.8	8	18.0	9
3 こぼれる笑顔 にこぼれる安心	⑨ 地域福祉	29.3	8	30.0	9	33.0	7	32.6	5	27.1	9	24.4	10	37.5	8	5.9	12	16.8	10
	⑩ 保健・医療	39.3	3	41.4	3	39.8	3	31.9	7	39.4	3	37.8	2	47.4	3	17.6	2	26.3	3
	⑪ 住まい・生活	48.0	1	52.1	1	47.6	1	51.8	1	46.1	1	33.3	6	56.4	1	13.2	4	37.4	1
	⑫ 安全・防災	34.3	5	35.7	5	36.9	4	35.5	4	34.9	4	24.4	10	41.5	6	11.8	5	23.4	5
4 うみだす活力 受けつぐ伝統	⑬ 農林畜産	14.0	17	15.8	17	9.7	19	12.1	16	14.5	17	11.9	18	18.7	17	5.9	12	5.7	20
	⑭ 商工観光	16.6	16	18.9	16	10.7	18	11.3	17	17.1	15	17.8	15	20.9	16	8.8	8	9.3	16
	⑮ 活躍・雇用	13.9	18	15.5	19	12.6	17	10.6	18	14.1	18	12.6	16	17.8	18	5.9	12	7.5	18
	⑯ 道路・交通	19.8	14	22.7	14	17.5	15	19.1	14	19.7	14	12.6	16	24.8	15	2.9	15	12.9	14
5 かがやく未来 に鹿深の夢を	⑰ 子ども・子育て	25.6	11	27.7	11	21.4	12	21.3	12	24.5	11	27.4	9	31.1	12	11.8	5	16.8	10
	⑱ 学校教育、青少年	22.9	13	23.7	13	25.2	10	22.0	10	21.6	13	20.7	13	27.9	13	8.8	8	15.0	12
	⑲ 都市形成	11.4	20	13.7	20	9.7	19	6.4	20	12.6	19	7.4	20	14.8	20	2.9	15	6.0	19
	⑳ 行財政	13.7	19	15.8	17	13.6	16	10.6	18	12.6	19	11.9	18	17.1	19	1.5	17	8.7	17

表 4 暮らしの「満足度」－『不満』と回答した割合《居住地域別・問9 甲賀市への定住意向別》

『不 満』 「どちらかといえば不満」+「不満」		全 体		居住地域別										問9 甲賀市への定住意向別					
				水口地域		土山地域		甲賀地域		甲南地域		信楽地域		た住みつけ		思た住みつけ		いどちらとも	
				(N=1,127)		(n=476)		(n=103)		(n=141)		(n=269)		(n=135)		(n=718)		(n=68)	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 あなたも仲間 にあふれる愛に	① 市民自治	16.8	10	15.1	13	12.6	14	24.1	5	17.5	9	17.0	13	12.5	12	44.1	4	20.7	10
	② 市民共生	11.3	18	10.9	18	12.6	14	11.3	15	10.0	18	14.1	17	8.1	19	38.2	8	12.9	17
	③ 男女共同参画	11.1	19	10.9	18	11.7	17	12.1	13	8.6	19	14.8	15	9.1	18	25.0	19	12.6	19
	④ シティセールス	16.2	11	18.9	7	8.7	19	15.6	10	13.4	14	18.5	12	13.1	10	38.2	8	18.6	12
2 生きいき文化 と生きている山河	⑤ 環境・景観	20.3	7	21.0	5	19.4	7	17.0	9	20.1	6	22.2	9	18.2	6	39.7	7	21.0	7
	⑥ 歴史・文化財	8.6	20	9.9	20	3.9	20	10.6	17	5.9	20	11.1	20	6.7	20	19.1	20	10.8	20
	⑦ 生涯学習・文化・スポーツ	14.3	14	16.2	10	15.5	10	11.3	15	13.0	15	12.6	18	11.0	14	27.9	17	18.9	11
	⑧ 資源・エネルギー	15.4	13	15.3	12	19.4	7	10.6	17	14.1	13	19.3	11	12.8	11	30.9	14	17.7	15
3 こぼれる笑顔 に応える安心	⑨ 地域福祉	15.5	12	15.1	13	12.6	14	13.5	12	18.2	8	14.8	15	12.4	13	32.4	13	18.6	12
	⑩ 保健・医療	17.5	9	16.2	10	13.6	13	19.1	7	19.0	7	20.7	10	13.6	9	36.8	11	22.2	6
	⑪ 住まい・生活	14.3	14	13.0	15	14.6	11	10.6	17	11.5	17	28.1	7	10.4	16	38.2	8	18.0	14
	⑫ 安全・防災	18.3	8	16.6	9	17.5	9	19.1	7	15.2	11	29.6	6	15.6	8	33.8	12	21.0	7
4 うみだす活力 受けつぐ伝統	⑬ 農林畜水産	22.3	5	17.6	8	30.1	3	26.2	3	22.7	4	28.1	7	22.3	3	29.4	16	21.0	7
	⑭ 商工観光	24.6	4	21.2	4	30.1	3	24.1	5	25.7	3	30.4	5	21.6	5	42.6	5	27.5	3
	⑮ 活躍・雇用	20.9	6	19.1	6	30.1	3	15.6	10	17.1	10	32.6	3	17.1	7	42.6	5	24.6	5
	⑯ 道路・交通	46.9	1	45.2	1	46.6	1	43.3	1	44.6	1	60.7	1	39.7	1	77.9	1	56.3	1
5 かがやく未来 に鹿深の夢を	⑰ 子ども・子育て	12.0	17	12.4	17	11.7	17	10.6	17	11.9	16	12.6	18	10.3	17	26.5	18	12.9	17
	⑱ 学校教育、青少年	13.8	16	12.6	16	14.6	11	12.1	13	14.9	12	17.0	13	11.0	14	30.9	14	16.5	16
	⑲ 都市形成	31.7	2	28.6	2	38.8	2	39.0	2	29.4	2	34.1	2	27.9	2	55.9	2	35.3	2
	⑳ 行財政	25.3	3	25.2	3	25.2	6	25.5	4	21.2	5	32.6	3	22.0	4	52.9	3	26.6	4

## (5) 現在の暮らしに幸せを感じるか

### ①現在の暮らしに幸せを感じるか

問 1 1 あなたは、現在の暮らしに幸せを感じますか。(○は1つだけ)

※『感じる』:「そう感じる」と「どちらかといえばそう感じる」の合計  
 ※『感じない』:「どちらかといえばそう感じない」と「感じない」の合計

○現在の暮らしに幸せを感じるかは、「どちらかといえばそう感じる」が48.6%で最も多く、「そう感じる」(20.0%)と合わせると、『感じる』が68.6%で、前回(67.3%)よりわずかに高くなっている。

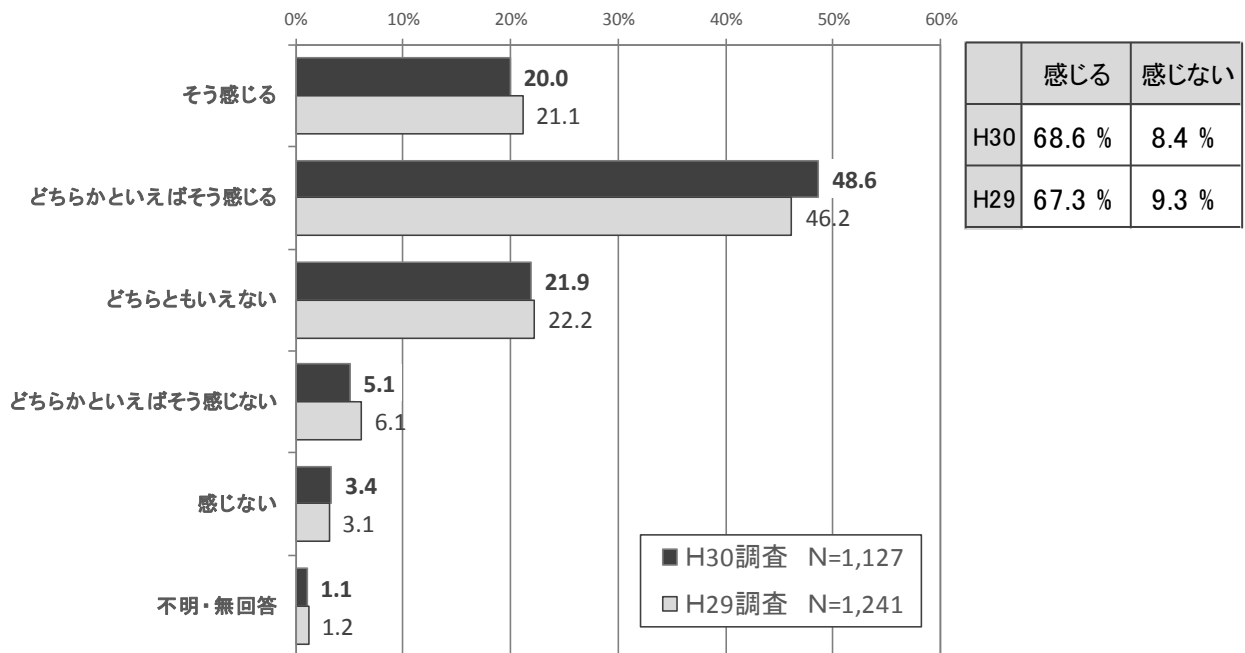


図 26 現在の暮らしに幸せを感じるか

○性別に『感じる』の割合をみると、男性(64.3%)よりも女性(71.8%)の方が7.5ポイント高くなっている。

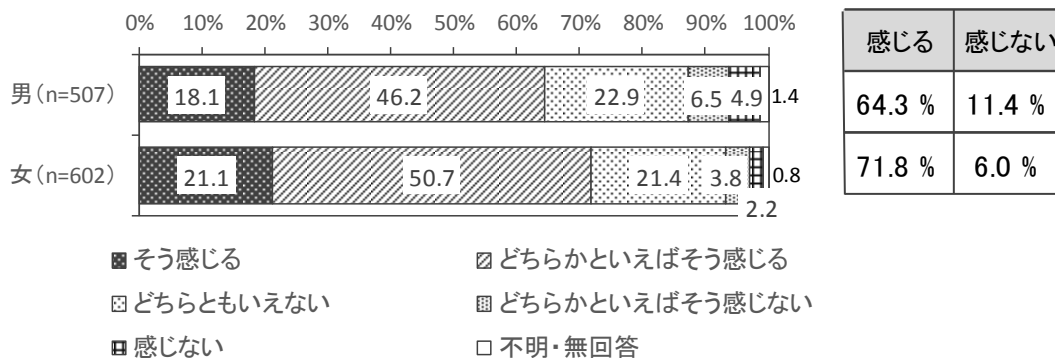


図 27 現在の暮らしに幸せを感じるか《性別》

○年代別に『感じる』の割合をみると、40歳代以下で7割以上と高く、30歳代が71.1%で最も高くなっている。一方、最も低いのは50歳代で61.9%であり、50歳代の「そう感じる」は1割以下と特に低くなっている。

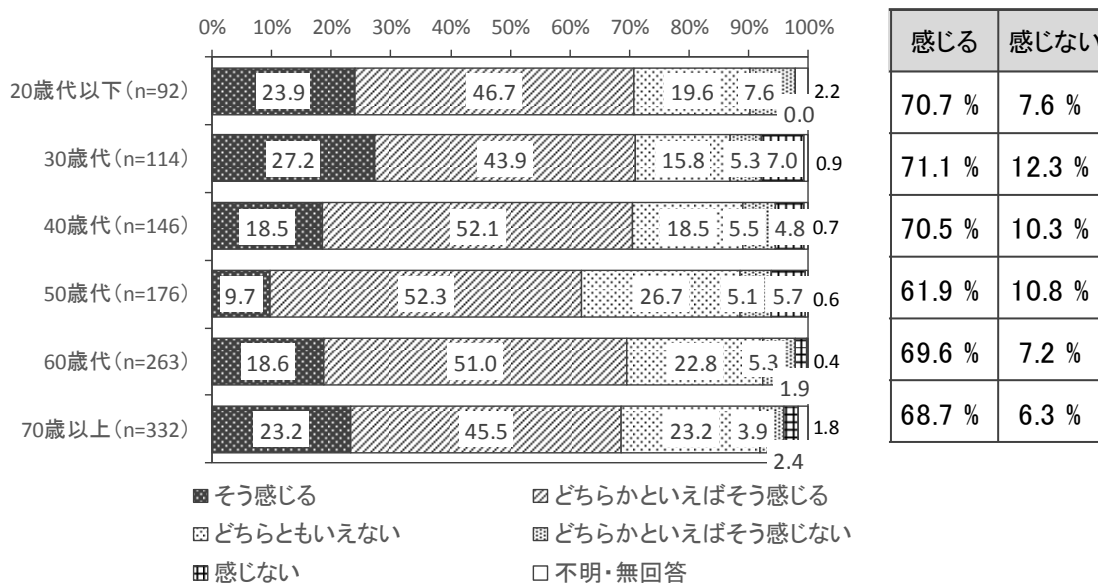


図 28 現在の暮らしに幸せを感じるか《年代別》

○居住地域別にみると、すべての地域で『感じる』が5割以上となっているが、最もその割合が高い水口地域（73.9%）と、最も割合が低い信楽地域（59.3%）の差は14.6ポイントとなっている。一方、『感じない』の割合はすべての地域で1割以下と低くなっている。

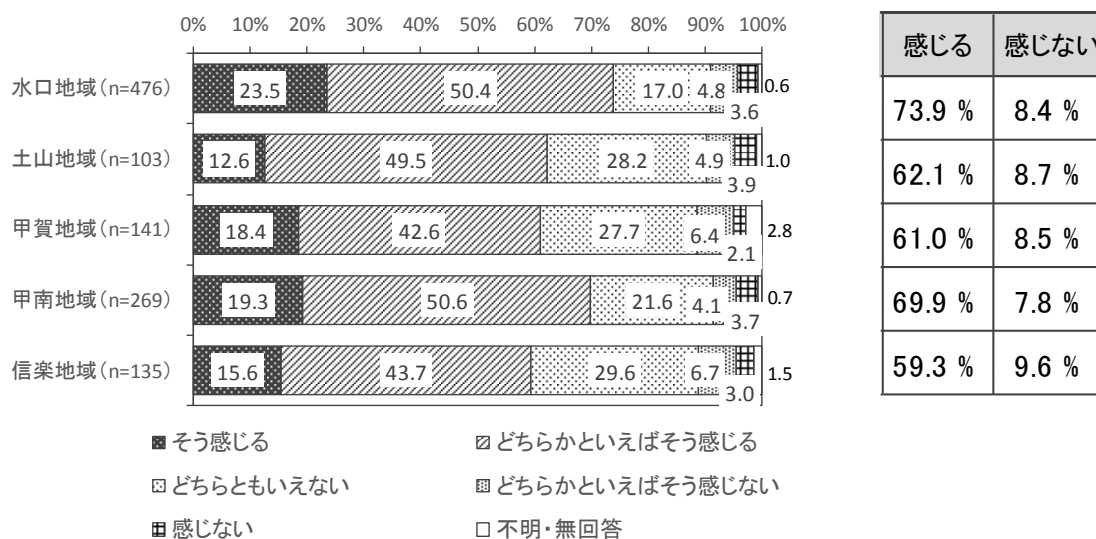


図 29 現在の暮らしに幸せを感じるか《居住地域別》

## ②どんなことに幸せを感じるか

付問1 問11で「1・2」のいずれかに回答された方におたずねします。  
 どんなことに幸せを感じますか。(複数選択回答)

○幸せを『感じる』と回答した人に対してどんなことに幸せを感じるかを尋ねたところ、「家族関係」が59.4%で最も多く、次いで「健康」が55.0%となっており、上位2項目について、前回から順位が逆転している。

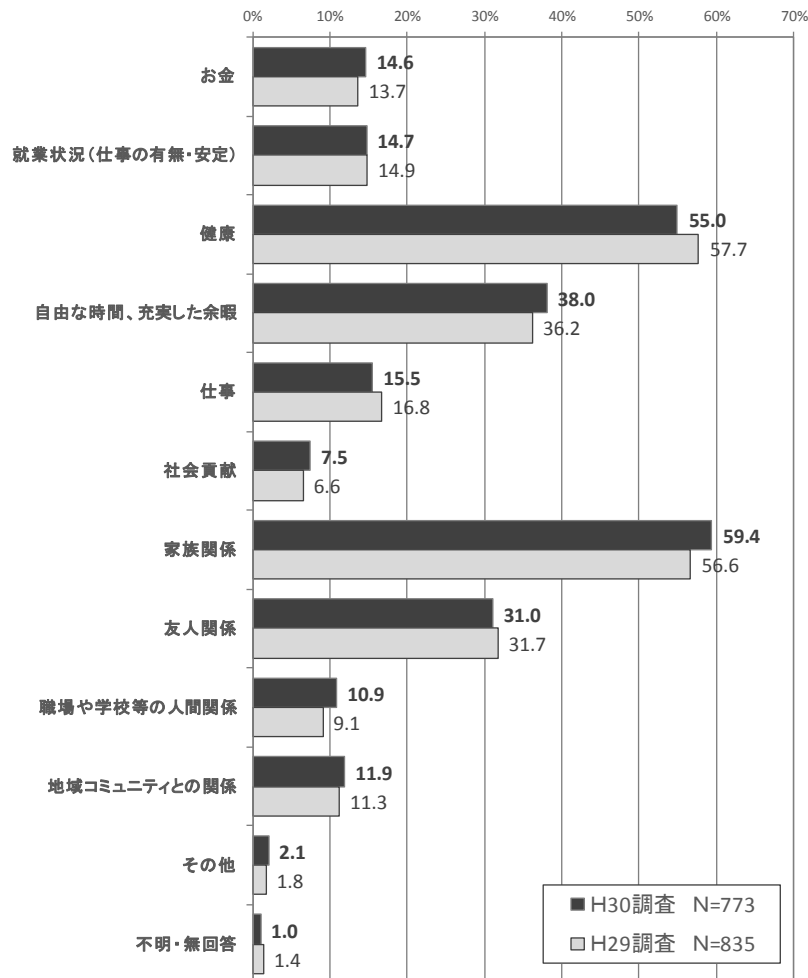


図 30 どんなことに幸せを感じるか

○性別にみると、男女ともに「家族関係」と「健康」が上位2項目を占め、いずれも5割以上となっている。次いで、男女ともに「自由な時間、充実した余暇」が続いている。

○年代別にみると、70歳代を除くすべての年代で「家族関係」が最も多い一方、60歳代から70歳代以上では「健康」が6割に迫り、70歳代では最も多くなっている。「家族関係」については、年代による差が大きく、40歳代では72.8%であるのに対し、70歳代以上では43.4%と29.4ポイントの差がある。

○居住地域別にみると、すべての地域で「健康」と「家族関係」が上位2項目を占めているが、甲賀地域では「自由な時間、充実した余暇」が家族関係と同率(44.2%)で2位となっている。

単位：%

※太字は上位3つ(「不明・無回答」を除く)

(複数回答)		お金	就業状況 (仕事の有無・安定)	健康	自由な時間、 充実した余暇	仕事	社会貢献	家族関係	友人関係	職場や学校等 の人間関係	地域との コミュニ	その他	不明・無回答
全 体 (N=773)		14.6	14.7	<b>55.0</b>	<b>38.0</b>	15.5	7.5	<b>59.4</b>	31.0	10.9	11.9	2.1	1.0
性別	男(n=326)	14.4	15.6	<b>51.8</b>	<b>38.7</b>	14.4	10.7	<b>56.4</b>	25.8	8.3	12.6	1.8	0.6
	女(n=432)	15.0	14.6	<b>57.4</b>	<b>37.5</b>	16.4	4.9	<b>62.3</b>	35.2	13.0	11.6	2.3	1.4
年代別	20歳代以下(n=65)	9.2	20.0	<b>41.5</b>	<b>46.2</b>	13.8	4.6	<b>63.1</b>	<b>41.5</b>	26.2	4.6	1.5	0.0
	30歳代(n=81)	24.7	29.6	<b>58.0</b>	<b>33.3</b>	28.4	4.9	<b>69.1</b>	32.1	22.2	11.1	0.0	2.5
	40歳代(n=103)	13.6	20.4	<b>53.4</b>	<b>29.1</b>	21.4	4.9	<b>72.8</b>	28.2	17.5	8.7	1.9	1.0
	50歳代(n=109)	12.8	19.3	<b>46.8</b>	<b>26.6</b>	25.7	6.4	<b>67.9</b>	24.8	9.2	7.3	2.8	0.0
	60歳代(n=183)	16.9	16.4	<b>59.6</b>	<b>41.5</b>	16.9	12.0	<b>61.7</b>	35.5	8.2	14.2	2.2	0.5
	70歳代以上(n=228)	11.8	2.2	<b>58.8</b>	<b>43.9</b>	3.1	7.5	<b>43.4</b>	28.1	2.6	16.2	2.6	1.8
居住地域別	水口地域(n=352)	14.8	17.0	<b>52.0</b>	<b>38.1</b>	15.9	8.5	<b>65.1</b>	33.8	11.9	11.6	1.7	0.9
	土山地域(n=64)	17.2	10.9	<b>68.8</b>	<b>34.4</b>	17.2	4.7	<b>56.3</b>	26.6	6.3	10.9	3.1	1.6
	甲賀地域(n=86)	15.1	7.0	<b>48.8</b>	<b>44.2</b>	11.6	8.1	<b>44.2</b>	<b>24.4</b>	4.7	10.5	2.3	2.3
	甲南地域(n=188)	13.3	17.0	<b>54.8</b>	<b>35.6</b>	12.8	8.5	<b>58.5</b>	28.7	12.8	13.3	2.1	1.1
	信楽地域(n=80)	13.8	11.3	<b>63.8</b>	<b>38.8</b>	23.8	2.5	<b>57.5</b>	35.0	12.5	12.5	2.5	0.0

図 31 どんなことに幸せを感じるか《性別・年代別・居住地域別》

## (6) 市政への関心

問12 あなたは、市政に関心をお持ちですか。(○は1つだけ)

※『関心あり』:「関心がある」と「まあまあ関心がある」の合計  
 ※『関心なし』:「あまり関心がない」と「関心がない」の合計

○市政への関心は、「まあまあ関心がある」が42.6%で最も多く、「関心がある」(16.5%)と合わせると、『関心あり』が59.1%で、前回(60.4%)よりわずかに低くなっている。

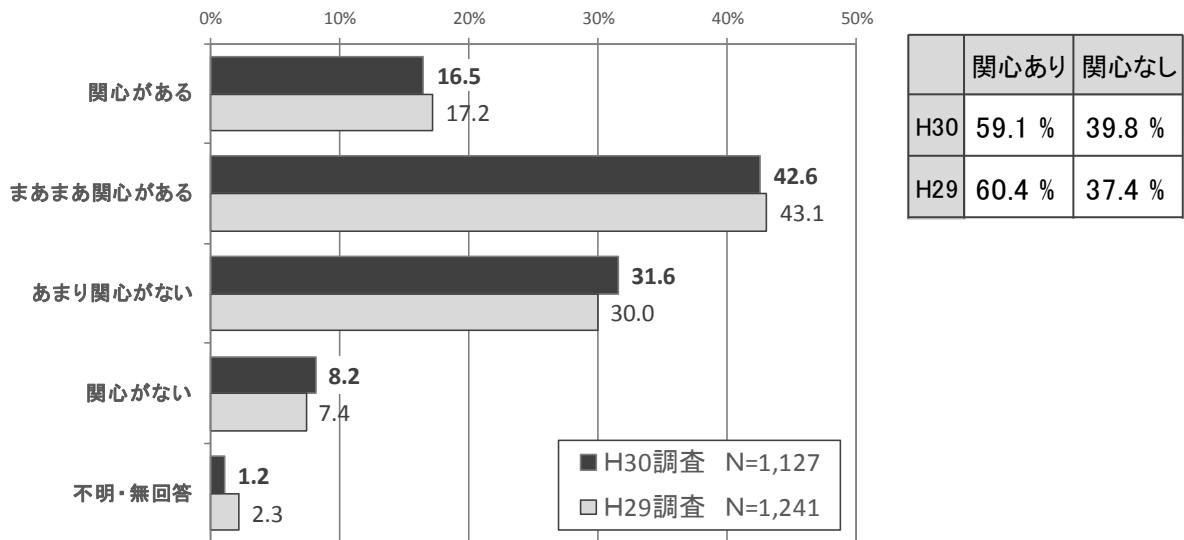


図 32 市政への関心

○性別に『関心あり』の割合をみると、女性(53.0%)よりも男性(65.1%)の方が12.1ポイント高くなっている。

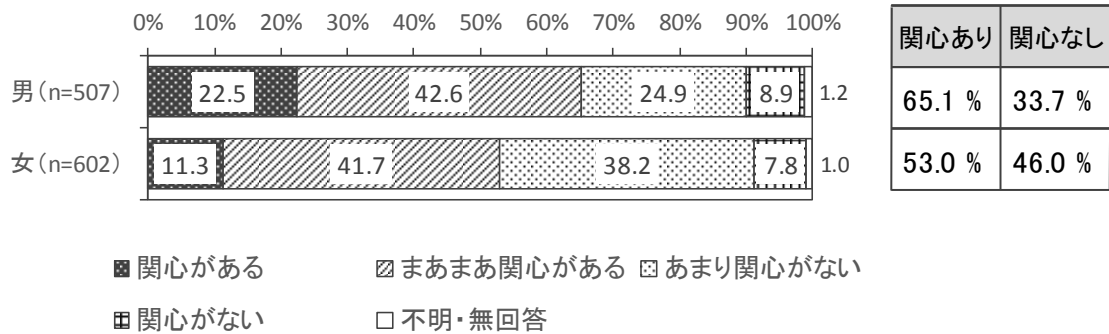


図 33 市政への関心《性別》



○年代別に『関心あり』の割合をみると、70歳代以上が75.9%で最も高く、以下、60歳代が68.8%、40歳代が51.4%と続いており、概ね年代が高いほど市政への関心が高くなっている。一方、20歳代以下では、『関心なし』（68.5%）の割合が、『関心あり』（29.3%）の割合を大きく上回っている。

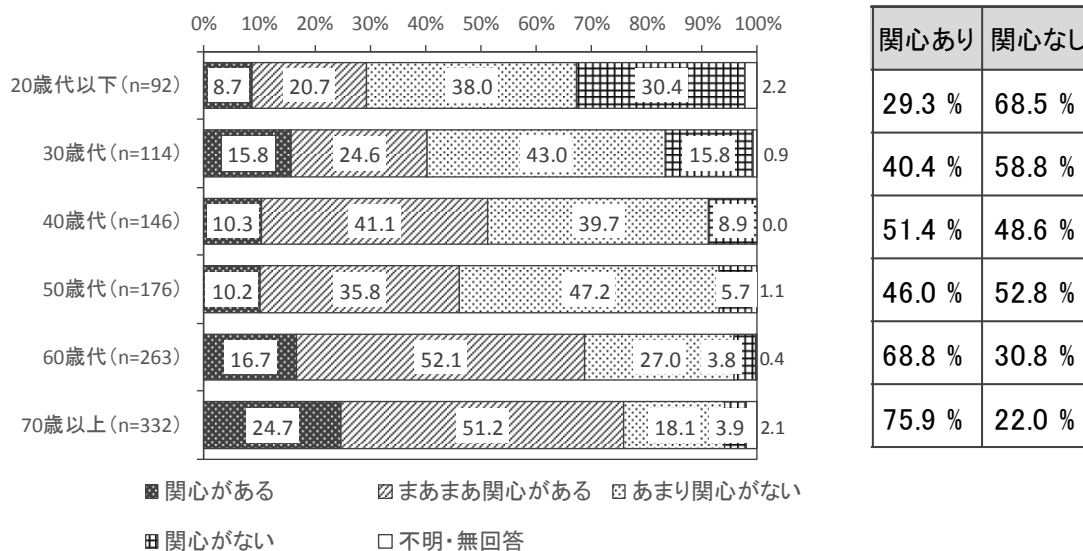


図 34 市政への関心《年代別》

○居住地域別に『関心あり』の割合をみると、すべての地域で5割以上となっており、その割合が高い土山地域（64.1%）、信楽地域（62.2%）、水口地域（62.0%）と、その割合が低い甲賀地域、甲南地域（ともに53.2%）では、10ポイント程度の差がみられる。

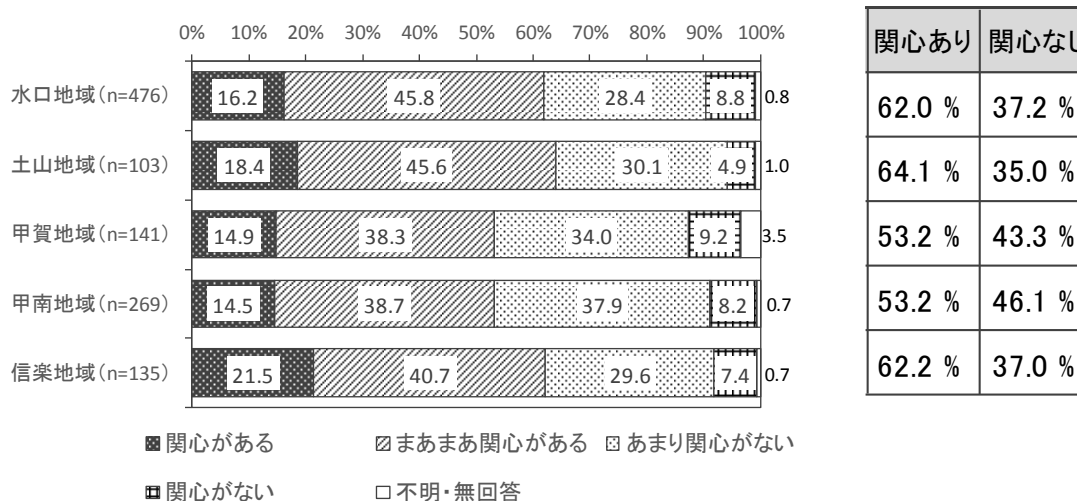


図 35 市政への関心《居住地域別》

## (7) 市政に関する満足度

問13 市政に係る次の項目について、あなたはどの程度満足していますか。  
以下の①～⑤のそれぞれの項目について、右の欄の1～6の中からあなたの満足度合いに最も近いものを選んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

※『満足』:「満足」と「どちらかといえば満足」の合計

※『不満』:「どちらかといえば不満」と「不満」の合計

○市政に関する満足度について、『満足』の割合は、「④市役所職員の質・対応」が33.7%で最も高く、次いで、「①行政サービスの水準」が24.0%となっている。「③行政(市役所)の信頼度」は23.8%で前回(28.1%)より4.3ポイント低くなっている。

○一方、『不満』の割合でも、「③行政(市役所)の信頼度」が26.3%で最も高くなっている。

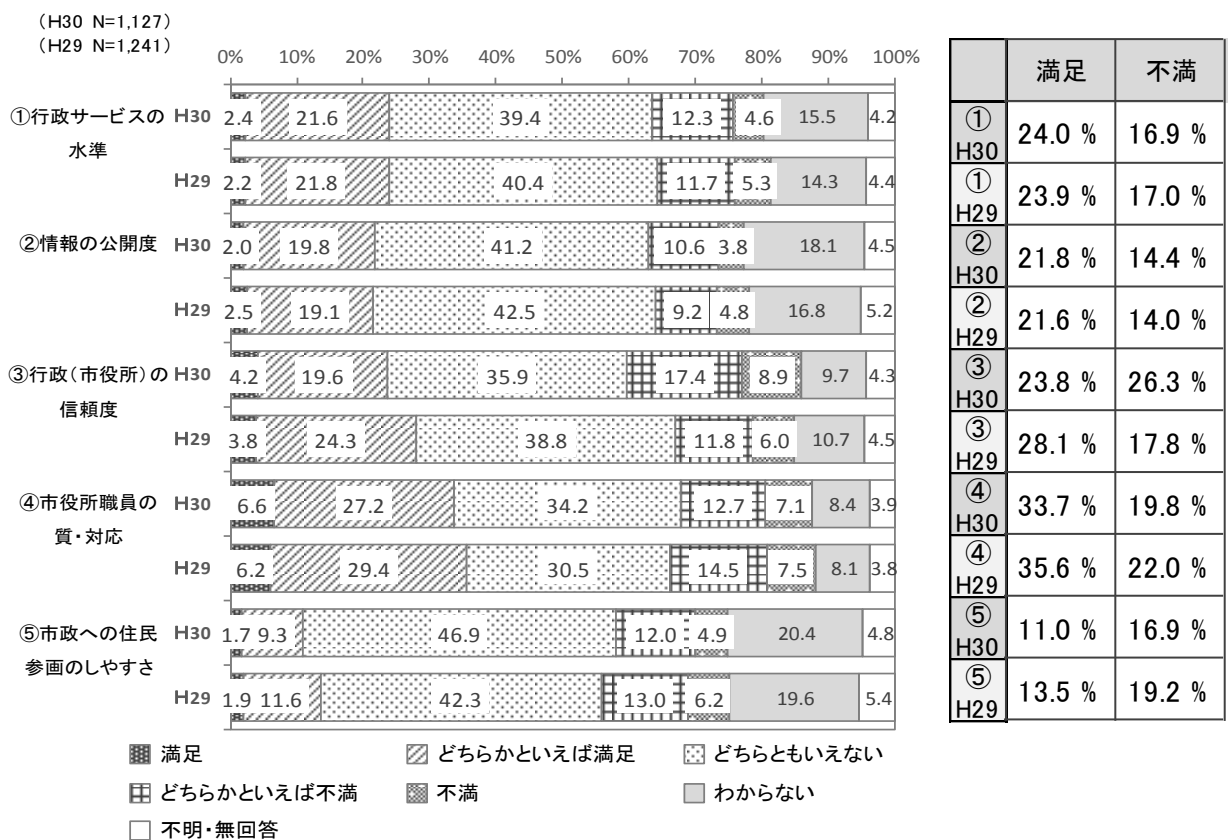


図 36 市政に関する満足度

- 性別に『満足』の割合をみると、「②情報の公開度」で女性の方がやや低い。一方、『不満』の割合をみると、「④市役所職員の質・対応」を除き、女性より男性の方が高くなっている。
- 年代別に『満足』の割合をみると、すべての年代で「④市役所職員の質・対応」が最も高く、特に、70歳代以上では40.7%となっており、他の年代と比べて高い。その他、70歳代以上では「①行政サービス水準」(32.5%)、「③行政(市役所)の信頼度」(30.7%)についても3割以上となっている。一方、『不満』の割合をみると、すべての年代で「③行政(市役所)の信頼度」が最も高くなっている。
- 居住地域別に『満足』の割合をみると、すべての地域で「④市役所職員の質・対応」が最も高いが、最も高い水口地域では37.2%であるのに対し、最も低い甲賀地域では23.4%と13.8ポイントの差がみられる。
- 甲賀市への定住意向(問9)別にみると、全般的に住みつづけたとは思わないと回答した人に比べて、住みつづけたと回答した人の方が『満足』の割合が高くなっている。住みつづけたとは思わないと回答した人の『不満』の割合は、「③行政(市役所)の信頼度」が52.9%、「①行政サービスの水準」が42.6%と高くなっている。

表 5 市政に関する満足度－『満足』と回答した割合  
《性別・年代別・居住地域別・問9 甲賀市への定住意向別》

『満足』 「満足」+「どちらかといえば満足」		全体		性別		年代別													
				男		女		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳代	
				%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
市政に関する項目	① 行政サービスの水準	24.0	2	25.0	2	23.3	3	20.7	4	20.2	3	18.5	2	17.0	4	23.6	2	32.5	2
	② 情報の公開度	21.8	4	24.1	3	19.9	4	22.8	3	19.3	4	15.1	4	18.8	2	18.3	4	29.5	4
	③ 行政(市役所)の信頼度	23.8	3	22.9	4	24.6	2	25.0	2	25.4	2	16.4	3	17.6	3	21.3	3	30.7	3
	④ 市役所職員の質・対応	33.7	1	32.1	1	34.9	1	35.9	1	37.7	1	30.8	1	27.8	1	27.8	1	40.7	1
	⑤ 市政への住民参画のしやすさ	11.0	5	11.2	5	11.0	5	14.1	5	11.4	5	9.6	5	9.7	5	5.7	5	15.7	5
			(N=1,127)	(n=507)	(n=602)	(n=92)	(n=114)	(n=146)	(n=176)	(n=263)	(n=332)								

『満足』 「満足」+「どちらかといえば満足」		全体		居住地域別					問9 甲賀市への定住意向別										
				水口地域		土山地域		甲賀地域		甲南地域		信楽地域		た住いみつつけ		思た住いみとなつはけ		いどえちならとも	
				%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
市政に関する項目	① 行政サービスの水準	24.0	2	26.1	2	24.3	3	19.9	3	23.4	2	21.5	4	30.4	2	5.9	2	14.1	4
	② 情報の公開度	21.8	4	22.3	4	20.4	4	20.6	2	20.4	4	25.2	2	26.9	4	4.4	3	14.7	3
	③ 行政(市役所)の信頼度	23.8	3	24.8	3	27.2	2	18.4	4	23.4	2	23.0	3	28.8	3	4.4	3	16.5	2
	④ 市役所職員の質・対応	33.7	1	37.2	1	31.1	1	23.4	1	33.5	1	34.8	1	38.6	1	16.2	1	26.9	1
	⑤ 市政への住民参画のしやすさ	11.0	5	12.0	5	12.6	5	7.8	5	10.0	5	11.9	5	13.8	5	1.5	5	7.2	5
			(N=1,127)	(n=476)	(n=103)	(n=141)	(n=269)	(n=135)	(n=718)	(n=68)	(n=334)								

表 6 市政に関する満足度－『不満』と回答した割合  
《性別・年代別・居住地域別・問9 甲賀市への定住意向別》

『不満』 「どちらかといえば不満」+「不満」		全体		性別		年代別													
				男		女		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳代	
				%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
市政に関する項目	① 行政サービスの水準	16.9	3	19.3	2	14.8	4	12.0	4	22.8	2	11.6	4	19.9	3	24.7	3	10.8	4
	② 情報の公開度	14.4	5	17.4	5	11.8	5	7.6	5	20.2	4	10.3	5	17.6	5	19.8	5	10.2	5
	③ 行政(市役所)の信頼度	26.3	1	28.8	1	24.3	1	29.3	1	28.9	1	21.9	1	31.3	1	33.1	1	18.7	1
	④ 市役所職員の質・対応	19.8	2	19.1	3	20.3	2	21.7	2	19.3	5	17.8	2	20.5	2	27.0	2	14.2	2
	⑤ 市政への住民参画のしやすさ	16.9	3	19.1	3	15.0	3	14.1	3	21.9	3	14.4	3	18.2	4	22.4	4	11.7	3
			(N=1,127)	(n=507)	(n=602)	(n=92)	(n=114)	(n=146)	(n=176)	(n=263)	(n=332)								

『不満』 「どちらかといえば不満」+「不満」		全体		居住地域別					問9 甲賀市への定住意向別										
				水口地域		土山地域		甲賀地域		甲南地域		信楽地域		た住いみつつけ		思た住いみとなつはけ		いどえちならとも	
				%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
市政に関する項目	① 行政サービスの水準	16.9	3	17.0	4	19.4	3	14.2	4	15.2	2	20.7	3	13.5	4	42.6	2	19.2	3
	② 情報の公開度	14.4	5	16.2	5	16.5	4	9.9	5	12.6	5	14.8	5	11.8	5	30.9	5	16.8	4
	③ 行政(市役所)の信頼度	26.3	1	28.6	1	24.3	1	28.4	1	23.0	1	24.4	1	21.9	1	52.9	1	30.8	1
	④ 市役所職員の質・対応	19.8	2	21.8	2	22.3	2	19.1	2	14.5	3	21.5	2	15.5	3	39.7	3	25.1	2
	⑤ 市政への住民参画のしやすさ	16.9	3	19.5	3	14.6	5	16.3	3	13.8	4	15.6	4	15.7	2	33.8	4	15.9	5
			(N=1,127)	(n=476)	(n=103)	(n=141)	(n=269)	(n=135)	(n=718)	(n=68)	(n=334)								

## (8) これからのまちづくりの「重要度」

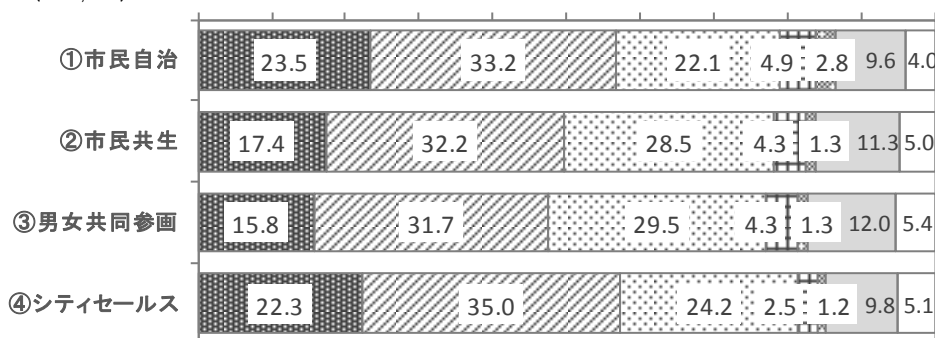
問14 甲賀市のこれからのまちづくりにおける「重要度」についておたずねします。以下の取り組みを充実させていくことについて、どのようにお考えですか。以下の①～⑳のそれぞれの項目について、右の欄の1～6の中からあなたが考える重要度合いに最も近いものを選んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

※『重要』:「重要」と「どちらかといえば重要」の合計  
 ※『非重要』:「あまり重要ではない」と「重要ではない」の合計

○これからのまちづくりの「重要度」について『重要』の割合をみると、上位2項目は前回と順位を入れ替え、「⑫安全・防災」が83.7%で最も高く、以下、「⑩保健・医療」が82.3%、「⑩道路・交通」が79.9%、「⑪住まい・生活」が78.7%と続いており、「⑩道路・交通」を除いて、『甲賀市市民憲章』の《3. こぼれる笑顔に応える安心》に関する項目が上位を占めている。

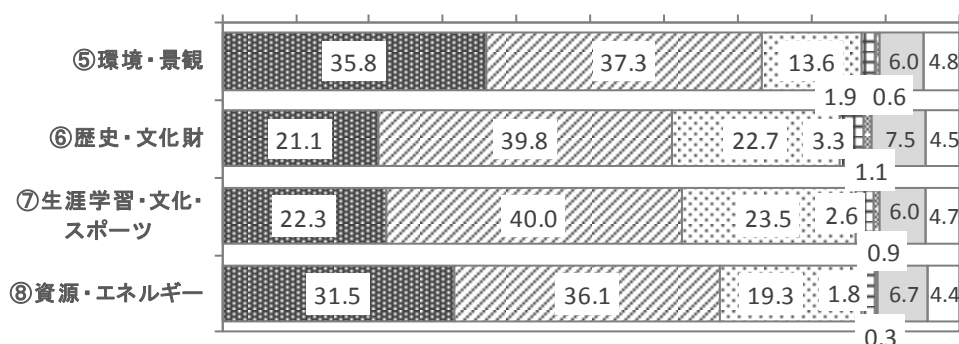
### 《『甲賀市市民憲章』まちづくりの方向性 1. あふれる愛にあなたも仲間》

(N=1,127) 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



### 《『甲賀市市民憲章』まちづくりの方向性 2. いろどる山河と生きいき文化》

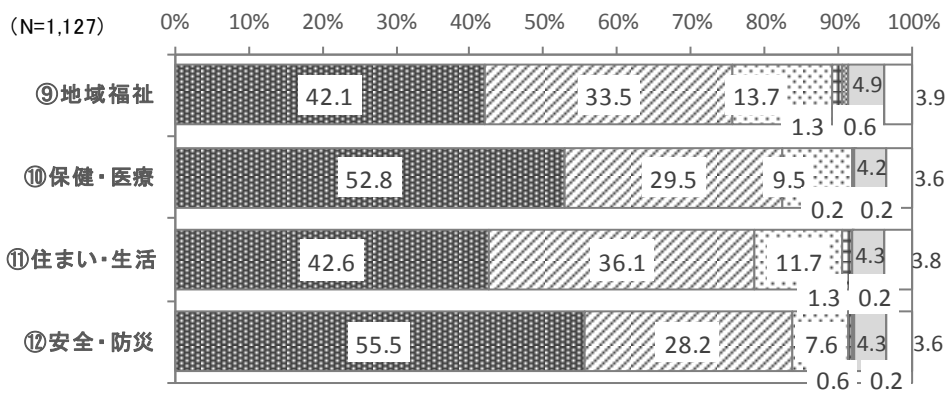
(N=1,127) 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 重要                      ▨ どちらかといえば重要                      ▩ どちらともいえない  
 ▤ あまり重要ではない                      ■ 重要ではない                      □ わからない  
 □ 不明・無回答

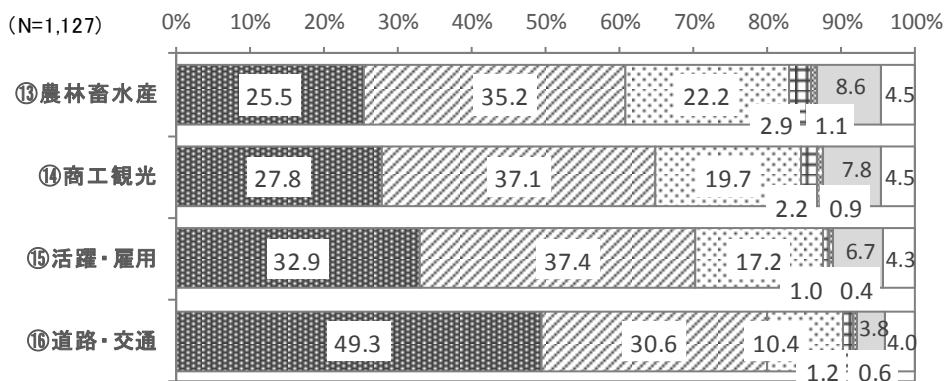
図 37 これからのまちづくりの「重要度」 その1

《『甲賀市市民憲章』まちづくりの方向性 3. こぼれる笑顔に応える安心》



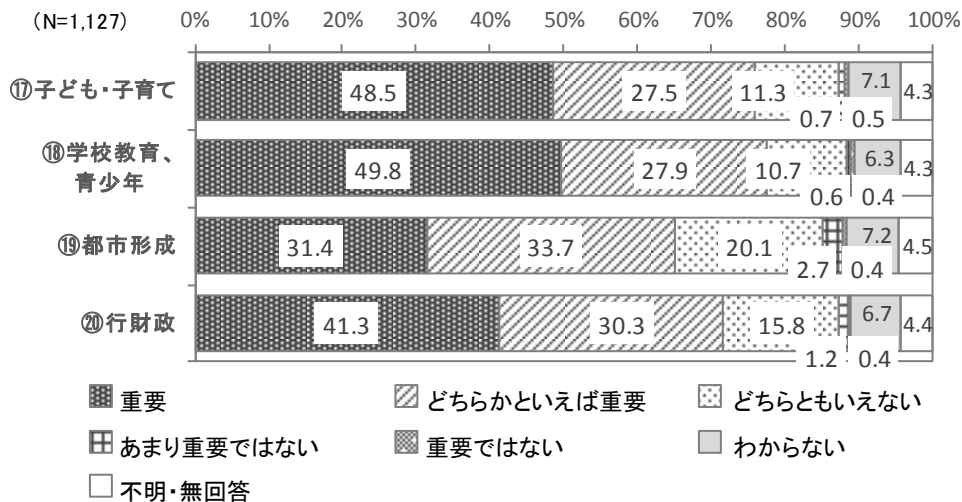
重要	非重要
75.6 %	2.0 %
82.3 %	0.4 %
78.7 %	1.5 %
83.7 %	0.8 %

《『甲賀市市民憲章』まちづくりの方向性 4. うみだす活力受けつぐ伝統》



重要	非重要
60.7 %	4.0 %
64.9 %	3.1 %
70.3 %	1.4 %
79.9 %	1.9 %

《『甲賀市市民憲章』まちづくりの方向性 5. かがやく未来に鹿深の夢を》



重要	非重要
76.0 %	1.2 %
77.6 %	1.1 %
65.1 %	3.1 %
71.6 %	1.5 %

重要
  どちらかといえば重要
  どちらともいえない
  あまり重要ではない
  重要ではない
  わからない
  不明・無回答

図 38 これからのまちづくりの「重要度」 その2

『重要』

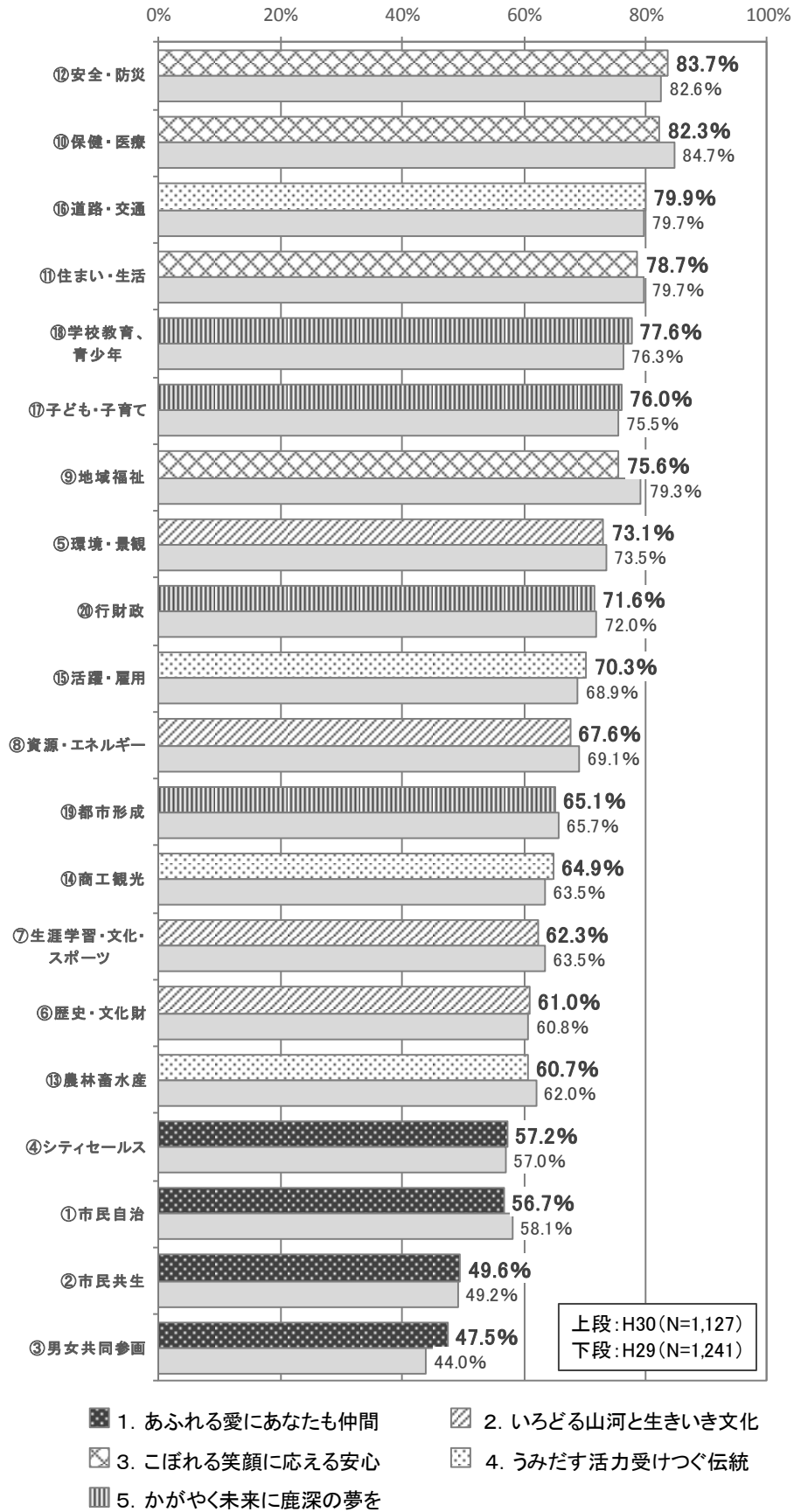


図 39 これからのまちづくりの「重要度」－『重要』と回答した割合<割合が高い順>

『非重要』

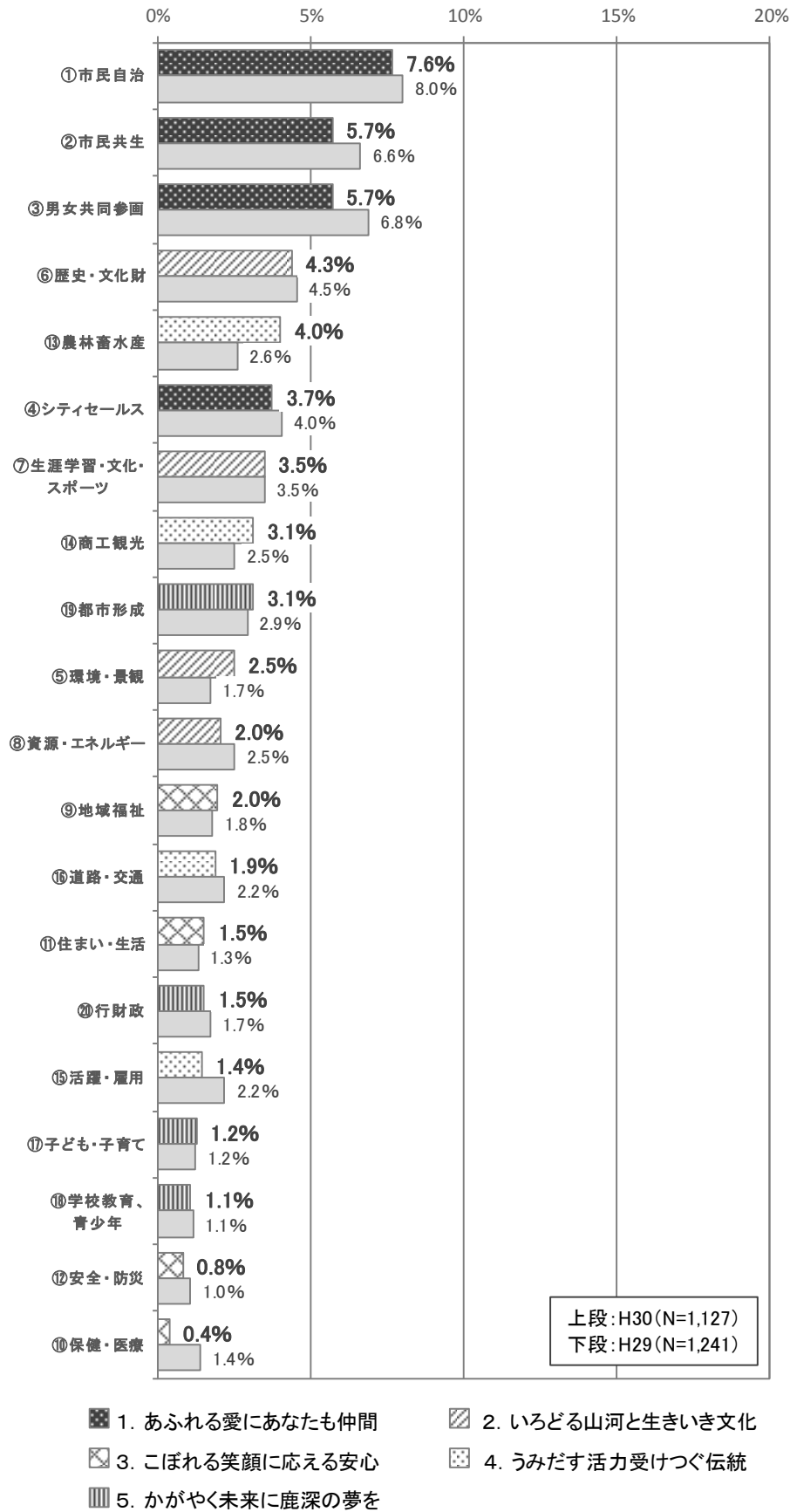


図 40 これからのまちづくりの「重要度」－『非重要』と回答した割合<割合が高い順>



○性別に『重要』の割合をみると、男女ともに「⑫安全・防災」、「⑩保健・医療」が上位2つを占めている。

○年代別に『重要』の割合をみると、「⑩保健・医療」が最も多い30歳代を除く年代で、「⑫安全・防災」が最も多くなっている。また、50歳代では「⑯道路・交通」が86.9%で、他の年代と比較して高くなっている。

表7 これからのまちづくりの「重要度」－『重要』と回答した割合《性別・年代別》

『重要』		全体		性別				年代別											
				男		女		以下0歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		以上70歳代	
				(N=1,127)		(n=507)		(n=602)		(n=92)		(n=114)		(n=146)		(n=176)		(n=263)	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 あなたも仲間に あふれる愛に	① 市民自治	56.7	18	55.0	18	57.8	18	42.4	20	48.2	19	51.4	18	52.8	18	62.7	18	63.0	13
	② 市民共生	49.6	19	47.3	20	51.2	19	50.0	15	50.0	18	45.2	19	50.6	19	51.0	19	49.1	19
	③ 男女共同参画	47.5	20	48.5	19	46.2	20	45.7	19	39.5	20	45.2	19	49.4	20	50.6	20	47.9	20
	④ シティセールス	57.2	17	55.2	17	59.0	17	47.8	17	54.4	17	54.1	17	61.9	15	63.9	16	54.2	18
2 生きいき文化 と山河	⑤ 環境・景観	73.1	8	70.4	9	75.1	8	68.5	6	74.6	7	73.3	6	74.4	10	77.9	8	69.0	8
	⑥ 歴史・文化財	61.0	15	59.4	15	61.6	16	53.3	13	57.9	15	61.0	15	61.9	15	63.9	16	60.8	16
	⑦ 生涯学習・文化・スポーツ	62.3	14	60.9	14	62.8	15	52.2	14	62.3	14	60.3	16	58.5	17	69.6	13	61.7	15
	⑧ 資源・エネルギー	67.6	11	64.1	12	70.1	11	58.7	10	70.2	10	69.2	11	72.2	11	71.9	11	62.3	14
3 こぼれる笑顔 に 応える安心	⑨ 地域福祉	75.6	7	72.0	8	78.6	6	68.5	6	70.2	10	74.7	5	77.8	6	79.8	7	75.0	5
	⑩ 保健・医療	82.3	2	79.9	2	84.4	2	73.9	2	83.3	1	82.2	2	84.1	3	85.9	2	80.4	2
	⑪ 住まい・生活	78.7	4	76.5	4	80.4	4	70.7	5	76.3	5	73.3	6	83.5	4	82.1	6	78.6	3
	⑫ 安全・防災	83.7	1	80.5	1	86.4	1	75.0	1	80.7	2	87.0	1	86.9	1	87.5	1	80.7	1
4 受けつぐ伝統 うみだす活力	⑬ 農林畜水産	60.7	16	55.4	16	64.5	14	46.7	18	57.9	15	61.6	13	62.5	14	65.0	15	60.2	17
	⑭ 商工観光	64.9	13	63.7	13	65.8	12	50.0	15	64.9	13	64.4	12	65.9	13	70.3	12	63.9	11
	⑮ 活躍・雇用	70.3	10	68.4	10	71.9	9	67.4	9	71.1	9	70.5	10	75.6	8	74.9	10	63.9	11
	⑯ 道路・交通	79.9	3	79.1	3	80.6	3	68.5	6	75.4	6	78.8	3	86.9	1	84.0	3	78.0	4
5 かがやく未来 に 鹿深の夢を	⑰ 子ども・子育て	76.0	6	74.4	6	77.4	7	73.9	2	78.9	4	73.3	6	77.8	6	82.5	4	70.5	7
	⑱ 学校教育、青少年	77.6	5	75.7	5	79.2	5	72.8	4	80.7	2	78.1	4	79.5	5	82.5	4	72.6	6
	⑲ 都市形成	65.1	12	64.3	11	65.4	13	55.4	12	68.4	12	61.6	13	66.5	12	68.1	14	65.1	10
	⑳ 行財政	71.6	9	72.2	7	70.9	10	56.5	11	73.7	8	73.3	6	75.0	9	77.6	9	67.5	9

○居住地域別に『重要』の割合をみると、土山地域と信楽地域では「⑩道路・交通」が最も高く、その他の地域では「⑫安全・防災」が最も高くなっている。

○甲賀市への定住意向（問9）別に『重要』の割合をみると、住みつづけたいと回答した人では、「⑫安全・防災」が最も高く、以下、「⑩保健・医療」、「⑱学校教育、青少年」と続いている。一方、住みつづけたいとは思わないと回答した人では、「⑩保健・医療」が最も高く、以下、「⑫安全・防災」、「⑩道路・交通」と続いている。また、「①市民自治」については、特に差が大きく、住みつづけたいと回答した人では63.5%であるのに対し、住みつづけたいとは思わないと回答した人では29.4%にとどまっている。

表 8 これからのまちづくりの「重要度」－『重要』と回答した割合  
《居住地域別・問9 甲賀市への定住意向別》

『重要』 「重要」+「どちらかといえば重要」	全体 (N=1,127)	居住地域別										問9 甲賀市への定住意向別							
		水口地域 (n=476)		土山地域 (n=103)		甲賀地域 (n=141)		甲南地域 (n=269)		信楽地域 (n=135)		た住いみつづけ (n=718)		思た住いみつづけ (n=68)		いどえらとも (n=334)			
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位		
1 あなたも仲間 にあふれる愛に	① 市民自治	56.7	18	59.9	16	50.5	19	57.4	16	52.0	18	58.5	18	63.5	17	29.4	20	47.9	18
	② 市民共生	49.6	19	49.6	19	50.5	19	47.5	19	46.5	19	56.3	20	54.5	19	36.8	18	41.6	19
	③ 男女共同参画	47.5	20	48.7	20	52.4	18	36.9	20	43.9	20	57.0	19	53.2	20	30.9	19	38.6	20
	④ シティセールス	57.2	17	58.8	18	57.3	17	50.4	18	55.0	17	63.0	14	62.3	18	47.1	14	48.8	17
2 と生きどる山河 いき文化	⑤ 環境・景観	73.1	8	74.8	8	73.8	7	68.8	9	72.5	8	71.9	8	77.0	8	63.2	8	67.1	10
	⑥ 歴史・文化財	61.0	15	63.0	15	60.2	16	58.2	15	58.7	14	60.7	17	65.7	15	42.6	17	54.5	16
	⑦ 生涯学習・文化・スポーツ	62.3	14	64.9	13	62.1	15	56.7	17	57.6	16	67.4	13	66.2	14	54.4	11	55.7	15
	⑧ 資源・エネルギー	67.6	11	70.4	11	68.0	13	59.6	13	65.4	11	69.6	11	71.7	11	54.4	11	61.7	12
3 にこぼれる笑顔 にこぼれる安心	⑨ 地域福祉	75.6	7	75.6	7	72.8	8	75.9	3	75.1	4	77.8	5	78.8	7	60.3	10	72.5	5
	⑩ 保健・医療	82.3	2	84.5	2	82.5	3	80.9	2	79.2	2	82.2	2	84.3	2	77.9	1	79.9	2
	⑪ 住まい・生活	78.7	4	79.2	5	76.7	6	75.9	3	78.8	3	80.7	4	80.6	5	73.5	4	76.0	4
	⑫ 安全・防災	83.7	1	85.9	1	83.5	2	82.3	1	81.0	1	82.2	2	85.9	1	76.5	2	80.8	1
4 うみだす活力 受けつぐ伝統	⑬ 農林畜水産	60.7	16	59.7	17	65.0	14	63.1	12	58.0	15	63.0	14	64.1	16	45.6	16	56.6	14
	⑭ 商工観光	64.9	13	65.3	12	69.9	10	58.9	14	62.1	13	70.4	10	68.4	12	47.1	14	61.1	13
	⑮ 活躍・雇用	70.3	10	71.4	10	69.9	10	66.7	11	69.1	10	71.9	8	72.3	10	63.2	8	67.7	8
	⑯ 道路・交通	79.9	3	82.1	3	85.4	1	75.2	5	74.0	6	84.4	1	80.9	4	75.0	3	79.3	3
5 かがやく未来 に鹿深の夢を	⑰ 子ども・子育て	76.0	6	77.3	6	80.6	5	72.3	7	74.3	5	74.8	6	79.9	6	64.7	6	70.4	7
	⑱ 学校教育、青少年	77.6	5	80.0	4	82.5	3	75.2	5	74.0	6	74.8	6	81.9	3	66.2	5	71.3	6
	⑲ 都市形成	65.1	12	64.9	13	68.9	12	68.8	9	63.9	12	61.5	16	68.2	13	50.0	13	62.3	11
	⑳ 行財政	71.6	9	73.1	9	70.9	9	70.9	8	70.3	9	69.6	11	74.4	9	64.7	6	67.7	8

## (9) まちづくりの「満足度」と「重要度」の関係

### ①満足度と重要度の関係についての考え方

問10の暮らしの「満足度」と問14のこれからのまちづくりの「重要度」の関係を指標化（加重平均を算出）し、分析するため『ニーズ得点』を算出している。

問10<満足度>、問14<重要度>の加重平均点は、「(〈選択肢の回答者数〉×〈選択肢ごとの配点〉) ÷ 〈「わからない」と「不明・無回答」を除く当該設問の回答者数〉」により、また、ニーズ得点は、「〈重要度〉× (6 - 〈満足度〉)」により求め、小数第3位を四捨五入した値を示している。

『ニーズ得点』は、値が大きいほどニーズが高い＝「重要だと考えるが、満足していない項目」となる。

表 9 加重平均算出の選択肢ごとの配点

選択肢の配点		5点	4点	3点	2点	1点
問 10	加重平均 (満足度)	満足	どちらかといえ ば満足	どちらともい えない	どちらかとい え ば不満	不満
問 14	加重平均 (重要度)	重要	どちらかとい え ば重要	どちらともい えない	あまり重要で はない	重要ではない

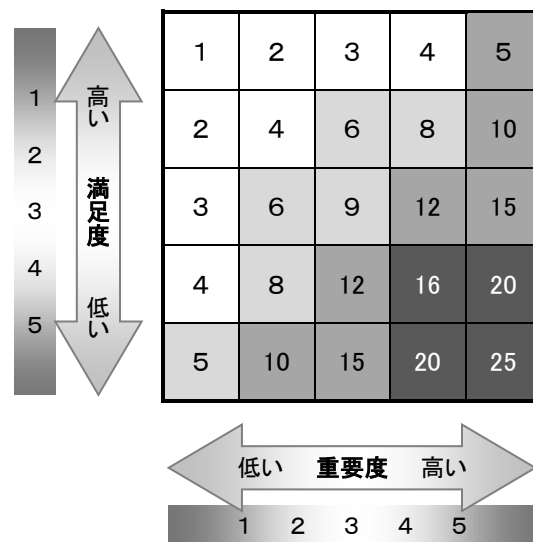


図 41 重要度と満足度からみたニーズ得点の配点

また、ニーズ得点に加え、指標化した「重要度」を横軸に、「満足度」を縦軸にとり、それぞれの平均で4分割すると、20項目それぞれの満足度と重要度の評価は、「重要度が高く、満足度が高い（A象限）」、「重要度が低く、満足度が高い（B象限）」、「重要度が低く、満足度が低い（C象限）」、「重要度が高く、満足度が低い（D象限）」という4つの象限でその関係を整理することができる。

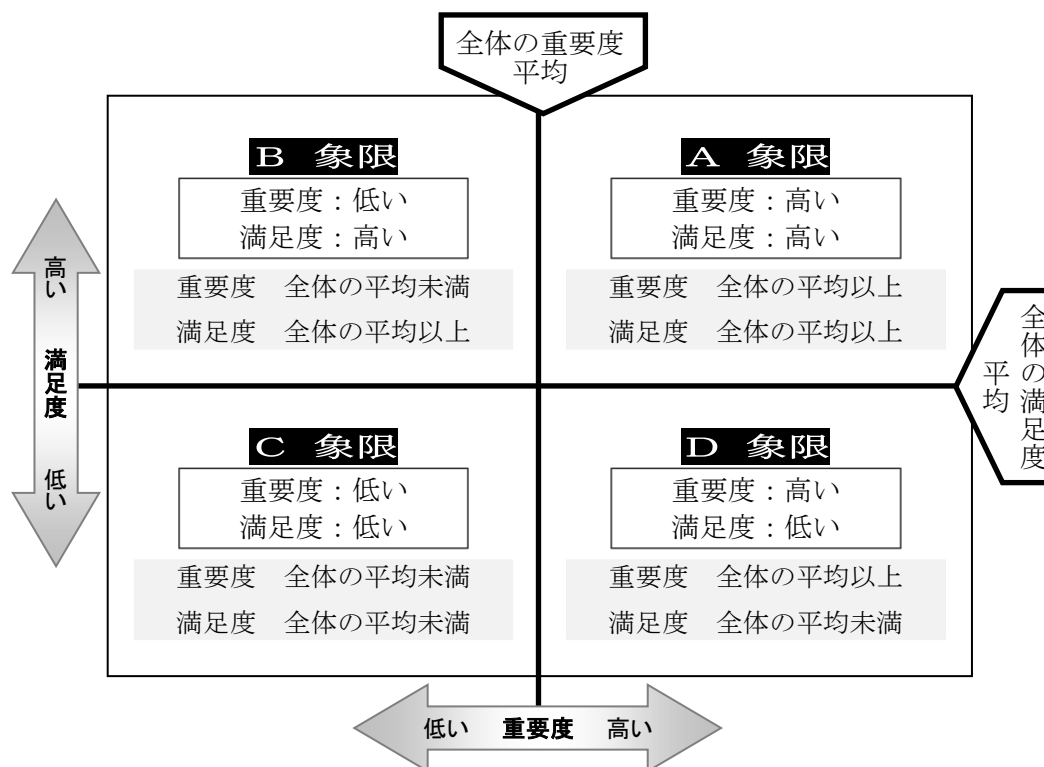


図 42 全体の重要度と満足度の平均点及び 20 項目の重要度と満足度の関係図

20項目それぞれがどの象限に位置し、重要度と満足度の平均点に対して重要度あるいは満足度が高いのか、低いのかを検討する際には、以下の点に留意する必要がある。

重要度・満足度それぞれの評価の中間は、「どちらともいえない＝3.00」だが、今回の調査では、例えば、市全体の20項目全体での重要度の平均点は4.11、満足度の平均点は3.06となっており、重要度は「かなり重要」、満足度は「あまり満たされていない」という評価だといえる。

このことから、重要度については、全体の重要度の平均点（4.11）が「どちらともいえない＝3.00」よりも高いことから、全体の重要度の平均点と「どちらともいえない」の間に属する項目は、全体の重要度に比べて低い評価になるが、今回の調査では20項目すべてが3.01以上であり、すべての項目が「重要である」という評価だということになる。

また、満足度については、全体の満足度の平均点（3.06）が「どちらともいえない＝3.00」よりも高いことから、全体の満足度の平均点と「どちらともいえない」の間に属する項目は、全体の満足度に比べて低い評価になるが、厳密には、「どちらかといえば満たされているが、全体の満足度の平均点からみると満足度は低いほうだ」という解釈ができることになる。

## ②甲賀市のまちづくりに関する 20 項目の満足度と重要度の関係ー市全体

○問10の満足度と問14の重要度の関係を指標化した『ニーズ得点』をみると、「⑩道路・交通」、  
「⑫行財政」、「⑬都市形成」などの点が高くなっており、前回と比較して2位と3位が順  
位を入れ替えているものの、上位3項目は変わらない。一方、重要度が最も高い「⑫安全・  
防災」は前回（9位）から2つ順位を上げ、7位となっている。

表 10 重要度・満足度・ニーズ得点の一覧（市全体）

項目番号	項目	重要度	満足度	象限	ニーズ得点		
					H30	H29	
1 あなたも仲間に あふれる愛に	① 市民自治	3.81	3.18	B	10.73	17位	16位
	② 市民共生	3.72	3.15	B	10.59	19位	18位
	③ 男女共同参画	3.68	3.10	B	10.69	18位	19位
	④ シティセールス	3.88	3.13	B	11.10	15位	15位
2 生きどる文化 と生きている山河	⑤ 環境・景観	4.19	3.26	A	11.47	13位	14位
	⑥ 歴史・文化財	3.87	3.39	B	10.11	20位	20位
	⑦ 生涯学習・文化・スポーツ	3.90	3.22	B	10.83	16位	17位
	⑧ 資源・エネルギー	4.09	3.14	B	11.71	12位	12位
3 にこぼれる笑顔 に込められる安心	⑨ 地域福祉	4.26	3.16	A	12.09	11位	11位
	⑩ 保健・医療	4.46	3.25	A	12.27	10位	10位
	⑪ 住まい・生活	4.30	3.41	A	11.13	14位	13位
	⑫ 安全・防災	4.50	3.18	A	12.70	7位	9位
4 受けつぐ伝統 うみだす活力	⑬ 農林畜水産	3.93	2.83	C	12.48	8位	5位
	⑭ 商工観光	4.01	2.83	C	12.70	6位	7位
	⑮ 活躍・雇用	4.14	2.84	D	13.09	4位	4位
	⑯ 道路・交通	4.38	2.51	D	15.29	1位	1位
5 かみがやく未来 に鹿深の夢を	⑰ 子ども・子育て	4.39	3.19	A	12.32	9位	8位
	⑱ 学校教育、青少年	4.41	3.11	A	12.74	5位	6位
	⑲ 都市形成	4.05	2.62	C	13.70	3位	2位
	⑳ 行財政	4.25	2.75	D	13.83	2位	3位
【市全体】項目全体の平均		4.11	3.06	—	12.08	—	—

(注) ニーズ得点の順位は、小数第3位以下も考慮し、決定している。

※象限のA～Dの記号の対応は、図 42(p. 36)参照。

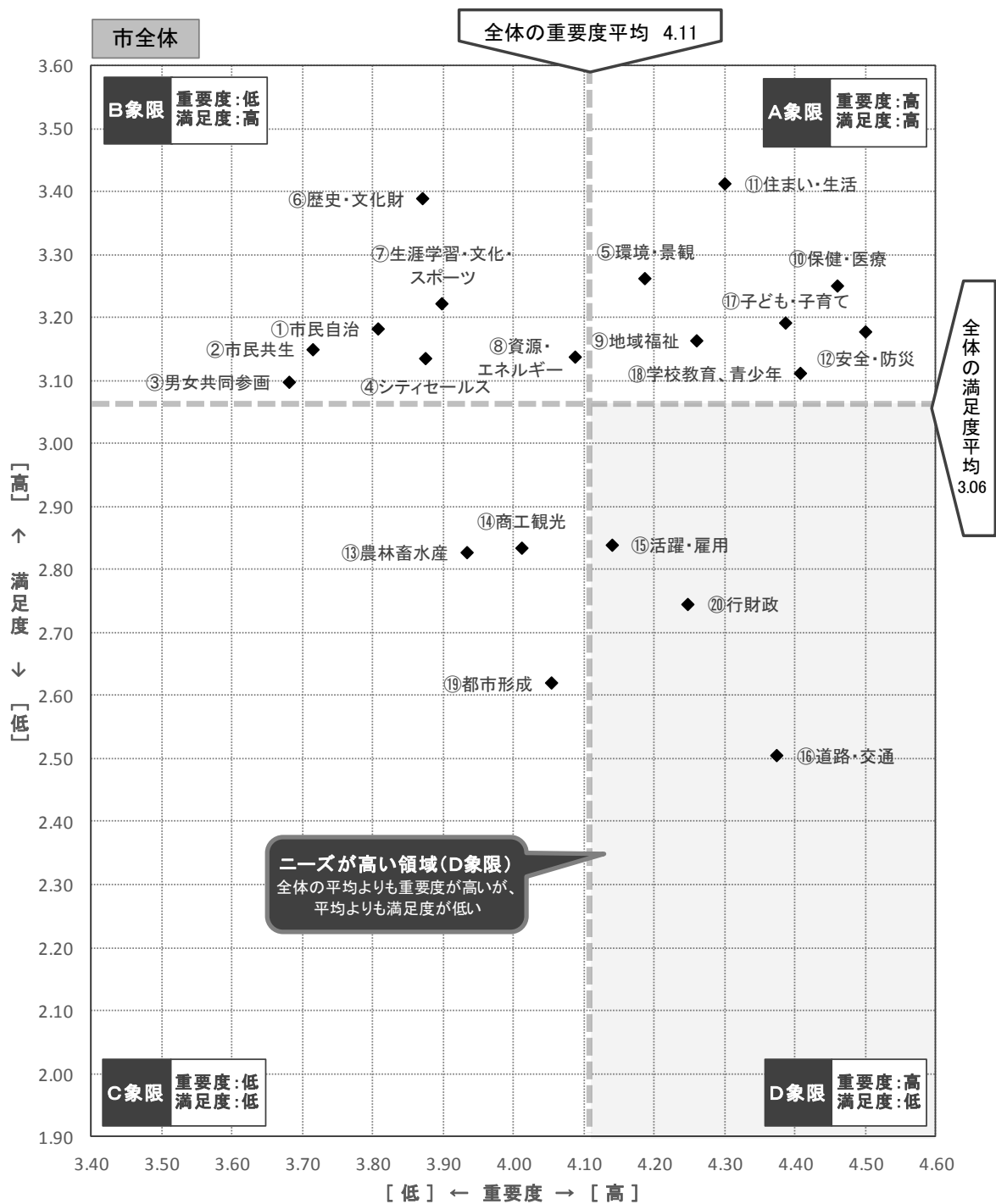


図 43 重要度と満足度の関係図（市全体）

### ③甲賀市のまちづくりに関する 20 項目の満足度と重要度の関係－居住地域別

表 11 重要度・満足度・ニーズ得点の一覧（水口地域）

項目番号	項目	重要度	満足度	象限	ニーズ得点		
					H30	H29	
1 あなたも仲間に あふれる愛に	① 市民自治	3.80	3.23	B	10.54	18位	17位
	② 市民共生	3.68	3.17	B	10.43	19位	19位
	③ 男女共同参画	3.69	3.12	B	10.63	17位	18位
	④ シティセールス	3.88	3.09	C	11.29	14位	16位
2 と生きろどる山 文化	⑤ 環境・景観	4.17	3.27	A	11.37	13位	14位
	⑥ 歴史・文化財	3.88	3.38	B	10.16	20位	20位
	⑦ 生涯学習・文化・スポーツ	3.93	3.21	B	10.98	15位	15位
	⑧ 資源・エネルギー	4.08	3.20	B	11.43	12位	12位
3 にこぼれる笑顔 に 応える安心	⑨ 地域福祉	4.21	3.19	A	11.82	11位	11位
	⑩ 保健・医療	4.48	3.31	A	12.07	9位	10位
	⑪ 住まい・生活	4.29	3.51	A	10.69	16位	13位
	⑫ 安全・防災	4.51	3.23	A	12.49	6位	9位
4 受けつぐ伝統 うみだす活力	⑬ 農林畜水産	3.87	2.95	C	11.83	10位	8位
	⑭ 商工観光	4.00	2.91	C	12.35	7位	7位
	⑮ 活躍・雇用	4.13	2.89	D	12.84	4位	5位
	⑯ 道路・交通	4.37	2.58	D	14.97	1位	1位
5 に鹿深の夢を かがやく未来	⑰ 子ども・子育て	4.36	3.22	A	12.11	8位	6位
	⑱ 学校教育、青少年	4.42	3.14	A	12.62	5位	4位
	⑲ 都市形成	4.03	2.71	C	13.26	3位	2位
	⑳ 行財政	4.25	2.79	D	13.65	2位	3位
【水口地域】項目全体の平均		4.10	3.10	—	11.88	—	—

(注) ニーズ得点の順位は、小数第3位以下も考慮し、決定している。

※象限のA～Dの記号の対応は、図 42(p. 36)参照。

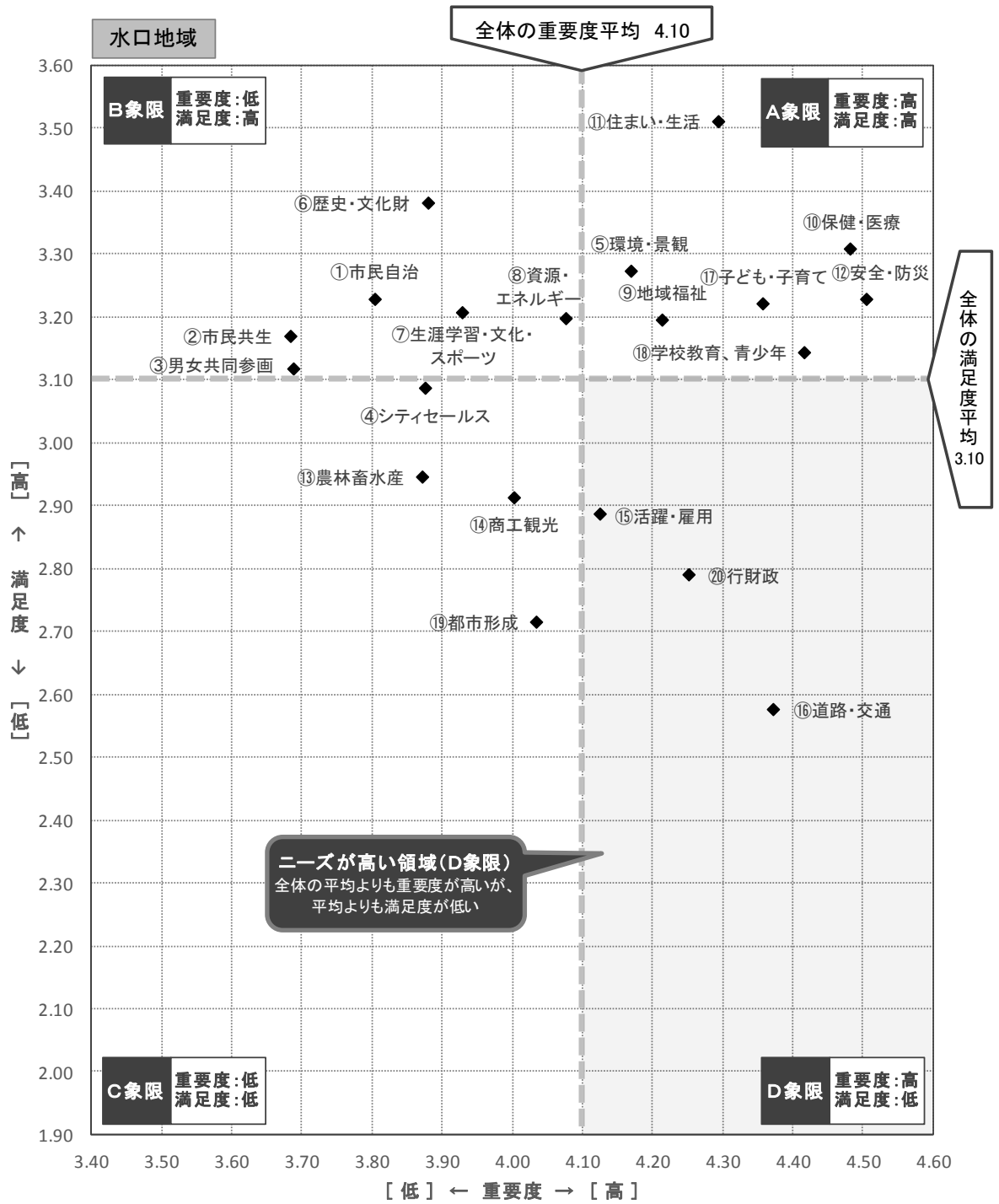


図 44 重要度と満足度の関係図（水口地域）



表 12 重要度・満足度・ニーズ得点の一覧（土山地域）

項目番号	項目	重要度	満足度	象限	ニーズ得点		
					H30	H29	
1 あなたも仲間 にあふれる愛に	① 市民自治	3.76	3.23	B	10.44	18位	19位
	② 市民共生	3.73	3.08	B	10.87	17位	15位
	③ 男女共同参画	3.74	3.08	B	10.90	16位	17位
	④ シティセールス	3.79	3.31	B	10.18	19位	18位
2 と生きいき どる山文 化河	⑤ 環境・景観	4.16	3.29	B	11.28	13位	13位
	⑥ 歴史・文化財	3.85	3.43	B	9.91	20位	20位
	⑦ 生涯学習・文化・スポーツ	3.84	3.16	B	10.92	15位	16位
	⑧ 資源・エネルギー	4.18	3.04	B	12.40	10位	9位
3 にこぼれる に 応える安 心笑顔	⑨ 地域福祉	4.36	3.21	A	12.14	12位	10位
	⑩ 保健・医療	4.54	3.32	A	12.18	11位	11位
	⑪ 住まい・生活	4.32	3.42	A	11.14	14位	14位
	⑫ 安全・防災	4.60	3.23	A	12.72	9位	12位
4 受けつぐ みだす活 力伝統	⑬ 農林畜水産	4.10	2.63	C	13.80	6位	4位
	⑭ 商工観光	4.25	2.68	D	14.12	5位	8位
	⑮ 活躍・雇用	4.27	2.69	D	14.14	4位	7位
	⑯ 道路・交通	4.54	2.45	D	16.12	1位	1位
5 に鹿がやく 深の夢を 未来	⑰ 子ども・子育て	4.58	3.12	A	13.22	7位	6位
	⑱ 学校教育、青少年	4.60	3.13	A	13.22	8位	5位
	⑲ 都市形成	4.17	2.53	C	14.45	2位	2位
	⑳ 行財政	4.36	2.74	D	14.22	3位	3位
【土山地域】項目全体の平均		4.19	3.04	—	12.42	—	—

(注) ニーズ得点の順位は、小数第3位以下も考慮し、決定している。

※象限のA～Dの記号の対応は、図 42(p. 36)参照。

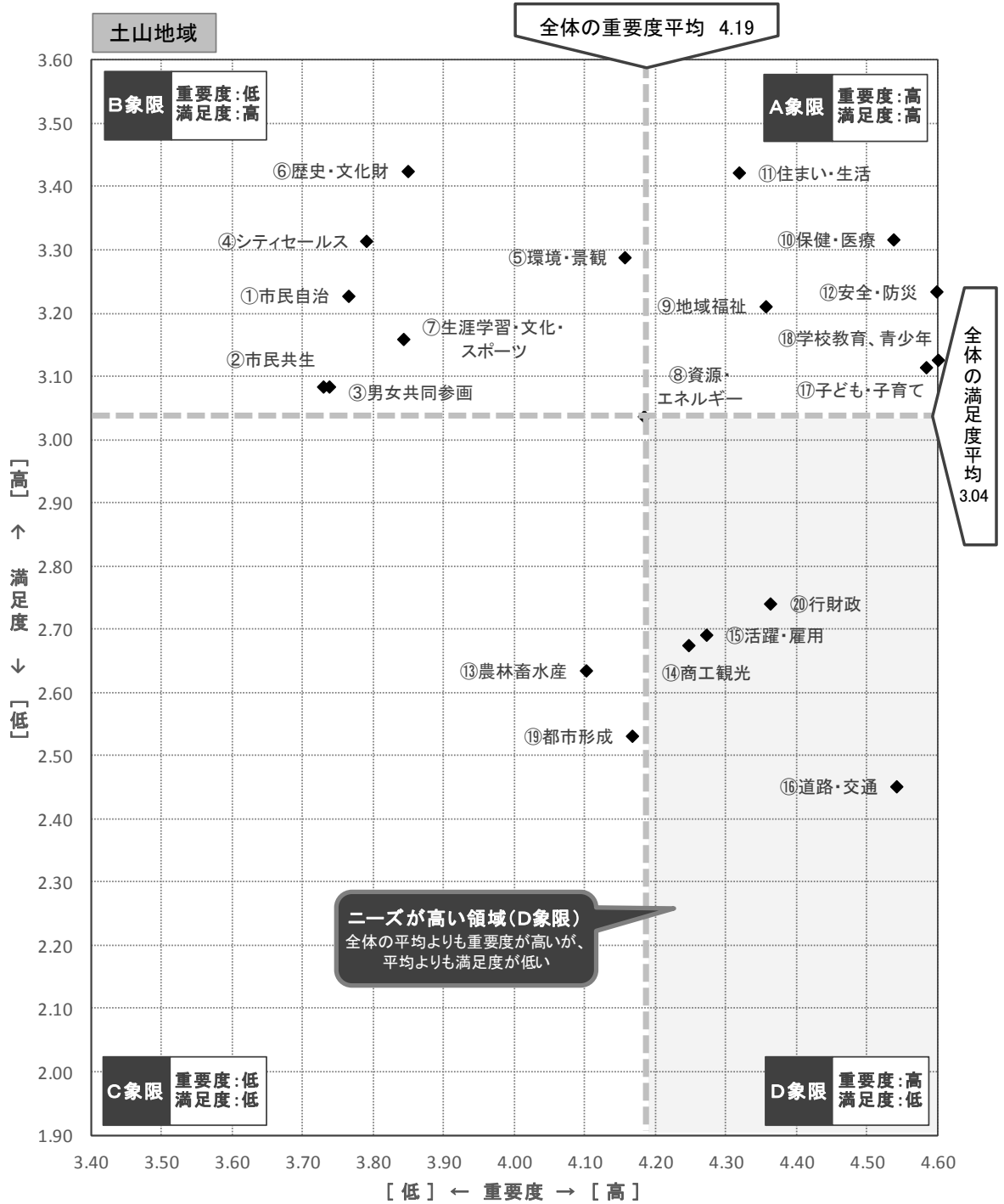


図 45 重要度と満足度の関係図（土山地域）

表 13 重要度・満足度・ニーズ得点の一覧（甲賀地域）

項目番号	項目	重要度	満足度	象限	ニーズ得点		
					H30	H29	
1 あなたも仲間に あふれる愛に	① 市民自治	3.85	3.00	C	11.56	12位	13位
	② 市民共生	3.66	3.11	B	10.60	16位	19位
	③ 男女共同参画	3.50	3.06	B	10.28	19位	20位
	④ シティセールス	3.72	3.02	C	11.11	13位	14位
2 と生きる山に いきどる文化	⑤ 環境・景観	4.04	3.33	A	10.80	15位	16位
	⑥ 歴史・文化財	3.79	3.35	B	10.05	20位	18位
	⑦ 生涯学習・文化・スポーツ	3.80	3.25	B	10.44	18位	17位
	⑧ 資源・エネルギー	3.93	3.18	B	11.09	14位	11位
3 にこぼれる笑顔 にこぼれる安心	⑨ 地域福祉	4.23	3.23	A	11.69	11位	12位
	⑩ 保健・医療	4.36	3.11	A	12.58	5位	7位
	⑪ 住まい・生活	4.16	3.46	A	10.57	17位	15位
	⑫ 安全・防災	4.38	3.18	A	12.34	9位	10位
4 受けつぐ伝 うみだす活力	⑬ 農林畜水産	3.94	2.70	C	12.99	4位	6位
	⑭ 商工観光	3.86	2.78	C	12.43	7位	5位
	⑮ 活躍・雇用	4.04	2.89	D	12.55	6位	4位
	⑯ 道路・交通	4.22	2.58	D	14.42	2位	3位
5 に鹿がやく かやく未来の夢を	⑰ 子ども・子育て	4.29	3.13	A	12.31	10位	8位
	⑱ 学校教育、青少年	4.28	3.11	A	12.36	8位	9位
	⑲ 都市形成	4.08	2.41	D	14.66	1位	2位
	⑳ 行財政	4.15	2.69	D	13.72	3位	1位
【甲賀地域】項目全体の平均		4.01	3.03	—	11.93	—	—

(注) ニーズ得点の順位は、小数第3位以下も考慮し、決定している。

※象限のA～Dの記号の対応は、図 42(p.36)参照。

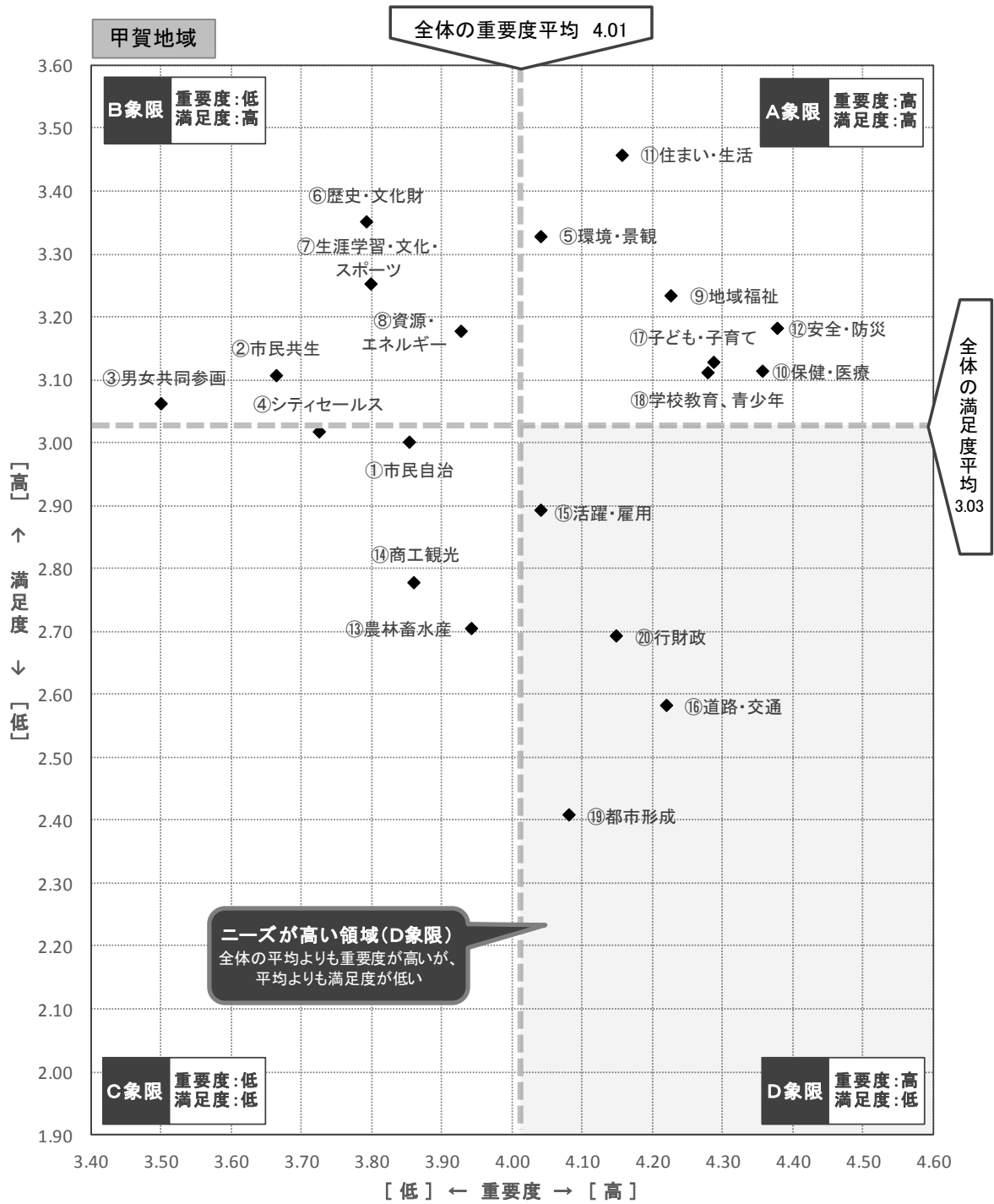


図 46 重要度と満足度の関係図（甲賀地域）

表 14 重要度・満足度・ニーズ得点の一覧（甲南地域）

項目番号	項目	重要度	満足度	象限	ニーズ得点		
					H30	H29	
1 あなたも仲間 にあふれる愛に	① 市民自治	3.76	3.16	B	10.68	17位	15位
	② 市民共生	3.69	3.15	B	10.52	19位	19位
	③ 男女共同参画	3.63	3.10	B	10.53	18位	18位
	④ シティセールス	3.89	3.19	B	10.95	15位	14位
2 と生きいきどる 文化山河	⑤ 環境・景観	4.26	3.26	A	11.68	13位	16位
	⑥ 歴史・文化財	3.86	3.41	B	9.98	20位	20位
	⑦ 生涯学習・文化・スポーツ	3.88	3.23	B	10.74	16位	17位
	⑧ 資源・エネルギー	4.12	3.15	A	11.74	12位	12位
3 にこぼれる 安心笑顔	⑨ 地域福祉	4.33	3.10	A	12.53	7位	9位
	⑩ 保健・医療	4.45	3.22	A	12.36	9位	7位
	⑪ 住まい・生活	4.36	3.43	A	11.20	14位	13位
	⑫ 安全・防災	4.50	3.26	A	12.35	10位	6位
4 受けつぐ 伝統活力	⑬ 農林畜水産	3.91	2.82	C	12.42	8位	4位
	⑭ 商工観光	3.94	2.80	C	12.60	6位	10位
	⑮ 活躍・雇用	4.11	2.89	D	12.78	4位	5位
	⑯ 道路・交通	4.31	2.55	D	14.85	1位	1位
5 に鹿がやく 未来の夢を	⑰ 子ども・子育て	4.37	3.20	A	12.24	11位	11位
	⑱ 学校教育、青少年	4.34	3.07	A	12.72	5位	8位
	⑲ 都市形成	4.03	2.65	C	13.51	3位	3位
	⑳ 行財政	4.23	2.79	D	13.59	2位	2位
【甲南地域】項目全体の平均		4.10	3.07	—	12.00	—	—

(注) ニーズ得点の順位は、小数第3位以下も考慮し、決定している。

※象限のA～Dの記号の対応は、図 42(p. 36)参照。

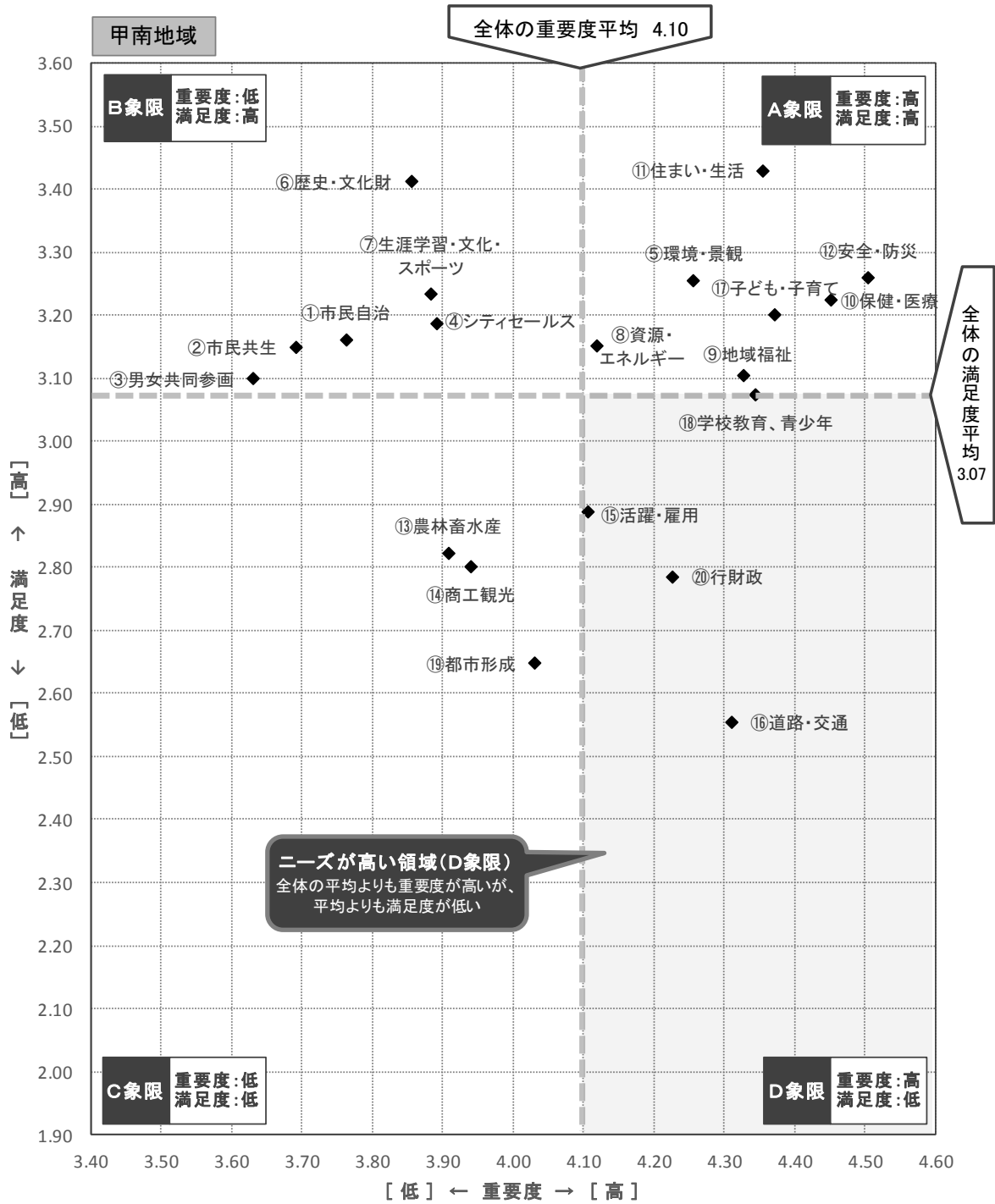


図 47 重要度と満足度の関係図 (甲南地域)

表 15 重要度・満足度・ニーズ得点の一覧（信楽地域）

項目番号	項目	重要度	満足度	象限	ニーズ得点		
					H30	H29	
1 あなたも仲間 にあふれる愛に	① 市民自治	3.89	3.21	B	10.87	18位	17位
	② 市民共生	3.93	3.18	B	11.08	17位	19位
	③ 男女共同参画	3.93	3.08	B	11.45	15位	20位
	④ シティセールス	4.08	3.19	B	11.44	16位	16位
2 と生きろどる いきき文化 山河	⑤ 環境・景観	4.29	3.15	A	12.22	14位	13位
	⑥ 歴史・文化財	3.96	3.38	B	10.38	20位	18位
	⑦ 生涯学習・文化・スポーツ	3.95	3.26	B	10.80	19位	15位
	⑧ 資源・エネルギー	4.16	2.93	C	12.79	10位	12位
3 にこぼれる にこぼれる 安心笑顔	⑨ 地域福祉	4.27	3.07	A	12.51	13位	14位
	⑩ 保健・医療	4.44	3.17	A	12.57	11位	11位
	⑪ 住まい・生活	4.35	2.97	A	13.18	9位	6位
	⑫ 安全・防災	4.52	2.81	D	14.43	3位	7位
4 受けつぐ 受けつぐ 伝統活力	⑬ 農林畜水産	4.07	2.70	C	13.42	6位	4位
	⑭ 商工観光	4.16	2.80	C	13.29	8位	8位
	⑮ 活躍・雇用	4.26	2.65	D	14.25	4位	5位
	⑯ 道路・交通	4.54	2.14	D	17.50	1位	1位
5 に鹿がやく に鹿がやく 夢を未来	⑰ 子ども・子育て	4.47	3.20	A	12.53	12位	10位
	⑱ 学校教育、青少年	4.50	3.04	A	13.31	7位	9位
	⑲ 都市形成	4.05	2.51	C	14.14	5位	2位
	⑳ 行財政	4.29	2.59	D	14.62	2位	3位
【信楽地域】項目全体の平均		4.21	2.95	—	12.84	—	—

(注) ニーズ得点の順位は、小数第3位以下も考慮し、決定している。

※象限のA～Dの記号の対応は、図 42(p. 36)参照。

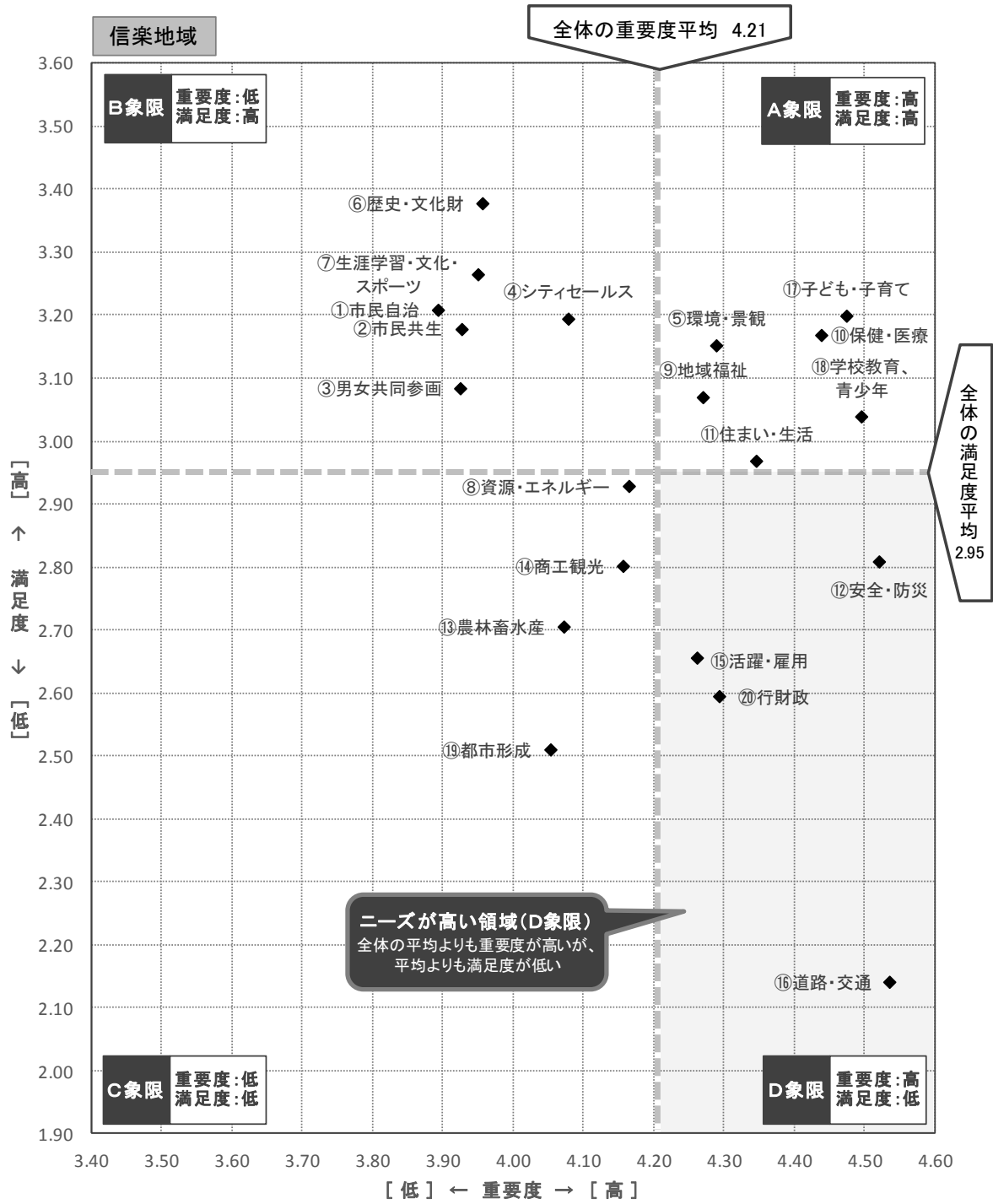


図 48 重要度と満足度の関係図（信楽地域）



○居住地域別に『ニーズ得点』をみると、甲賀地域を除く地域で「⑩道路・交通」が最も高く、甲賀地域では「⑩都市形成」が14.66点で最も高くなっている。その他、信楽地域では「⑫安全・防災」についても、14点以上と高くなっている。

○『甲賀市市民憲章』の《4. うみだす活力受けつぐ伝統》、《5. かがやく未来に鹿深の夢を》に関する項目のニーズが高くなっている。

表 16 地域別ニーズ得点の一覧

『ニーズ得点』		全 体		居住地域別									
				水口地域		土山地域		甲賀地域		甲南地域		信楽地域	
				(N=1,127)		(n=476)		(n=103)		(n=141)		(n=269)	
		得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位
1 あなたも仲間 にあふれる愛に	① 市民自治	10.73	17	10.54	18	10.44	18	11.56	12	10.68	17	10.87	18
	② 市民共生	10.59	19	10.43	19	10.87	17	10.60	16	10.52	19	11.08	17
	③ 男女共同参画	10.69	18	10.63	17	10.90	16	10.28	19	10.53	18	11.45	15
	④ シティセールス	11.10	15	11.29	14	10.18	19	11.11	13	10.95	15	11.44	16
2 と生きいき どる山河 文化	⑤ 環境・景観	11.47	13	11.37	13	11.28	13	10.80	15	11.68	13	12.22	14
	⑥ 歴史・文化財	10.11	20	10.16	20	9.91	20	10.05	20	9.98	20	10.38	20
	⑦ 生涯学習・文化・スポーツ	10.83	16	10.98	15	10.92	15	10.44	18	10.74	16	10.80	19
	⑧ 資源・エネルギー	11.71	12	11.43	12	12.40	10	11.09	14	11.74	12	12.79	10
3 こぼれる 安心 笑顔	⑨ 地域福祉	12.09	11	11.82	11	12.14	12	11.69	11	12.53	7	12.51	13
	⑩ 保健・医療	12.27	10	12.07	9	12.18	11	12.58	5	12.36	9	12.57	11
	⑪ 住まい・生活	11.13	14	10.69	16	11.14	14	10.57	17	11.20	14	13.18	9
	⑫ 安全・防災	12.70	7	12.49	6	12.72	9	12.34	9	12.35	10	14.43	3
4 うみだす 活力 受けつぐ 伝統	⑬ 農林畜水産	12.48	8	11.83	10	13.80	6	12.99	4	12.42	8	13.42	6
	⑭ 商工観光	12.70	6	12.35	7	14.12	5	12.43	7	12.60	6	13.29	8
	⑮ 活躍・雇用	13.09	4	12.84	4	14.14	4	12.55	6	12.78	4	14.25	4
	⑯ 道路・交通	15.29	1	14.97	1	16.12	1	14.42	2	14.85	1	17.50	1
5 かがやく 未来 に鹿深の 夢を	⑰ 子ども・子育て	12.32	9	12.11	8	13.22	7	12.31	10	12.24	11	12.53	12
	⑱ 学校教育、青少年	12.74	5	12.62	5	13.22	8	12.36	8	12.72	5	13.31	7
	⑲ 都市形成	13.70	3	13.26	3	14.45	2	14.66	1	13.51	3	14.14	5
	⑳ 行財政	13.83	2	13.65	2	14.22	3	13.72	3	13.59	2	14.62	2

